

内 部 仕 上 表																													
階	室名		床			幅木		壁		天井			廻縁	付属品				備考	室名										
			レベル	下地	仕上げ	仕上げ	H	下地	仕上げ	下地	仕上げ	天井高	仕上げ	カーテン	ブラインド スクリーン	BOX	室名札												
北舎 2	ポンプ室	既設のまま										直天							ポンプ室										
	便所(男子・女子)	既設のまま	±0	コンクリート	パーティクルボードt20+合板t12+ビニル床シート	ビニル幅木	60	LGS・GL	せっこうボード+化粧けい酸カルシウム板t6	LGS	けい酸カルシウム板t6・EP	2.600						令和6年改修実施	便所(男子・女子)										
	倉庫	既設のまま										2.600							倉庫										
	廊下	改修前	±0	コンクリート	フローリングブロックt15・クリア塗装・一部撤去	木製・OP	100	コンクリート 木	モルタル・VE 合板t5.5目透し・SOP	LGS	化粧せっこうボードt9.5	2.700							廊下										
		改修後	↑	↑	一部新設・一部・研磨の上・UC(3回塗り) 他は既設のまま	既設のまま	↑	↑	既設のまま	↑	既設のまま	↑																	
	ラウンジ	既設のまま	±0	コンクリート	フローリングブロックt15・クリア塗装	木製・OP	100	コンクリート	モルタル・VE	LGS	化粧せっこうボードt9.5	2.700							ラウンジ										
	多目的教室	改修前	±0	コンクリート	タイルカーペット・撤去	木製・OP	100	木	有孔合板t9.5目透し・SOP	LGS	せっこうボードt9.5の上・ロックウール岩綿吸音板t12	3.000 (上がり天井3.250)							多目的教室										
		改修後	↑	↑	セルフレベリング材の上・ビニル床シート(HS)t2.8	既設のまま	↑	↑	既設のまま	↑	既設のまま	↑																	
	生徒会室	既設のまま	±0	コンクリート	タイルカーペット	木製・OP	100	木	合板t5.5の上・ビニルクロス	LGS	せっこうボードt9.5の上・ロックウール岩綿吸音板t12	2.850							生徒会室										
	C.R. (2-A・2-B・2-C・2-D)	改修前	±0	コンクリート	フローリングブロックt15・クリア塗装	木製・OP	100	木	合板(一部有孔合板)t5.5目透し・SOP	LGS	化粧せっこうボードt9.5	3.005						掃除用具入・ロッカー・コート掛・撤去 掃除用具入・ロッカー・コート掛・新設 曲面黒板・板面張替え・カバー工法	C.R. (2-A・2-B・2-C・2-D)										
		改修後	↑	↑	研磨の上・UC(3回塗り)	既設のまま	↑	↑	既設のまま	↑	既設のまま	↑																	
北舎 3	F組	改修前	±0	コンクリート	フローリングブロックt15・クリア塗装	木製・OP	100	木	合板(一部有孔合板)t5.5目透し・SOP	LGS	化粧せっこうボードt9.5	3.005						掃除用具入・ロッカー・コート掛・撤去 掃除用具入・ロッカー・コート掛・新設 曲面黒板・板面張替え・カバー工法	F組										
		改修後	↑	↑	既設のまま	既設のまま	↑	↑	既設のまま	↑	既設のまま	↑																	
	配膳室	既設のまま	±0	コンクリート	ビニル床シート	木製・OP	100	コンクリート	モルタル・VE	LGS	化粧せっこうボードt9.5	2.700							配膳室										
	便所(男子・女子)	既設のまま	±0	コンクリート	パーティクルボードt20+合板t12+ビニル床シート	ビニル幅木	60	LGS・GL	せっこうボード+化粧けい酸カルシウム板t6	LGS	けい酸カルシウム板t6・EP	2.600						令和6年改修実施	便所(男子・女子)										
	廊下	改修前	±0	コンクリート	フローリングブロックt15・クリア塗装・一部撤去	木製・OP	100	コンクリート 木	モルタル・VE 合板t5.5目透し・SOP	LGS	化粧せっこうボードt9.5	2.700							廊下										
		改修後	↑	↑	一部新設・一部・研磨の上・UC(3回塗り) 他は既設のまま	既設のまま	↑	↑	既設のまま	↑	既設のまま	↑																	
	ラウンジ	既設のまま	±0	コンクリート	フローリングブロックt15・クリア塗装	木製・OP	100	コンクリート	モルタル・VE	LGS	化粧せっこうボードt9.5	2.700							ラウンジ										
	多目的教室	改修前	±0	コンクリート	タイルカーペット・撤去	木製・OP	100	木	有孔合板t9.5目透し・SOP	LGS	せっこうボードt9.5の上・ロックウール岩綿吸音板t12	3.000 (上がり天井3.250)							多目的教室										
		改修後	↑	↑	セルフレベリング材の上・ビニル床シート(HS)t2.8	既設のまま	↑	↑	既設のまま	↑	既設のまま	↑																	
	進路相談室	改修前	±0	コンクリート	タイルカーペット・撤去	木製・OP	100	木	合板t5.5の上・ビニルクロス	LGS	せっこうボードt9.5の上・ロックウール岩綿吸音板t12	2.850							進路相談室										
		改修後	↑	↑	セルフレベリング材の上・ビニル床シート(HS)t2.8	既設のまま	↑	↑	既設のまま	↑	既設のまま																		
北舎 共通	C.R. (3-A・3-B・3-C・3-D)	改修前	±0	コンクリート	フローリングブロックt15・クリア塗装	木製・OP	100	木	合板(一部有孔合板)t5.5目透し・SOP	LGS	化粧せっこうボードt9.5	3.005						掃除用具入・ロッカー・コート掛・撤去 掃除用具入・ロッカー・コート掛・新設 曲面黒板・板面張替え・カバー工法	C.R. (3-A・3-B・3-C・3-D)										
		改修後	↑	↑	研磨の上・UC(3回塗り)	既設のまま	↑	↑	既設のまま	↑	既設のまま																		
	少人数指導教室	改修前	±0	コンクリート	フローリングブロックt15・クリア塗装	木製・OP	100	木	合板(一部有孔合板)t5.5目透し・SOP	LGS	化粧せっこうボードt9.5	3.005						掃除用具入・ロッカー・コート掛・撤去 掃除用具入・ロッカー・コート掛・新設 曲面黒板・板面張替え・カバー工法	少人数指導教室										
	改修後	↑	↑	既設のまま	既設のまま	↑	↑	既設のまま	↑	既設のまま	↑																		
	配膳室	既設のまま	±0	コンクリート	ビニル床シート	木製・OP	100	コンクリート	モルタル・VE	LGS	化粧せっこうボードt9.5	2.700							配膳室										
	便所(男子・女子)	既設のまま	±0	コンクリート	パーティクルボードt20+合板t12+ビニル床シート	ビニル幅木	60	LGS・GL	せっこうボード+化粧けい酸カルシウム板t6	LGS	けい酸カルシウム板t6・EP	2.600						令和6年改修実施	便所(男子・女子)										
	廊下	改修前	±0	コンクリート	フローリングブロックt15・クリア塗装・一部撤去	木製・OP	100	コンクリート 木	モルタル・VE 合板t5.5目透し・SOP	LGS	化粧せっこうボードt9.5	2.700							廊下										
		改修後	↑	↑	一部新設・一部・研磨の上・UC(3回塗り) 他は既設のまま	既設のまま	↑	↑	既設のまま	↑	既設のまま	↑																	
	C階段	改修前	←	コンクリート	ビニル床シート(石綿含有)・撤去	木製・OSGL	100	コンクリート	モルタル・VE	LGS コンクリート	化粧せっこうボードt9.5 モルタル・VE	2.700						SUS鍍メンスリップ・撤去 SUS鍍メンスリップ・新設	C階段										
		改修後	↑	↑	ビニル床シート・新設	既設のまま	↑	↑	既設のまま	↑	既設のまま	↑																	
技術 室棟	技術室 →(旧技術室) →貸し室	改修前	±0	コンクリート	フローリングブロックt15・クリア塗装	木製・OP	100	木	合板t5.5目透し・SOP	LGS	化粧せっこうボードt9.5	3.005						万力台・既設のまま	技術室 →(旧技術室) →貸し室										
		改修後	↑	↑	研磨の上・UC(3回塗り)	既設のまま	↑	↑	既設のまま	↑	既設のまま	↑																	
	機械工作 →倉庫	改修前	±0	コンクリート	フローリングブロックt15・クリア塗装・一部撤去	木製・OP 一部撤去	100	木	合板t5.5目透し・SOP	LGS	化粧せっこうボードt9.5・一部撤去・他は既設のまま	3.005						収納・一部撤去 外壁・一部撤去 収納・既設のまま	機械工作 →倉庫										
		改修後	↑	↑	既設のまま ビッド部・フローリングブロックt15・新設	既設のまま	↑	LGS 木	せっこうボードt12.5+t9.5・EP 既設のまま	↑	化粧せっこうボードt9.5・一部新設・他は既設のまま	↑						床ビッド・コンクリート充填 床ビッド・コンクリート充填 アルミサッシ・改修											
	→前室	改修前	↑	↑	ビニル床シート(HS)t2.8・新設	ビニル幅木	↑	LGS・GL 木	せっこうボードt12.5+t9.5・EP 既設のまま	↑	化粧せっこうボードt9.5・新設	↑							→前室										
		改修後	↑	↑		ビニル幅木	↑	LGS・GW(24k)t50 GL	強化せっこうボードt12.5+t12.5+化粧けい酸カルシウム板t6 せっこうボードt12.5+化粧けい酸カルシウム板t6	↑	化粧せっこうボードt9.5・新設	2.400						ライニング・手すり・新設	→トイレ1・2										
	準備室 →旧準備室	既設のまま	±0	コンクリート	フローリングブロックt15・クリア塗装	木製・OP	100	木	合板t5.5目透し・SOP	LGS	化粧せっこうボードt9.5	3.005						収納・既設のまま	準備室 →旧準備室										
共 通 事 項																													
凡例 ：2期工事範囲（建築工事） ：改修対象外（建築工事） 外部、建具及び設備等改修の有無は、各図を参照のこと 石綿含有建材の調査について ・作業に先立ち、各建材の石綿含有について事前調査を行うこと ・既存の設計図書、石綿含有建材の調査報告書等の書面調査及び現地での目視調査により確認し、調査結果を監理者に提出すること ・含有無しの場合は、調査結果について承諾を得た後、施工すること ・含有有り、若しくは含有の有無が判定できない場合は、監理者と協議すること ・上記調査結果の写しを現場に備え置くとともに、関係法令等に基づき、官公署へ報告を行うこと フローリングブロックについて 研磨及びUCは、下記による ・建築改修工事監理指針(令和4年版) 6.11.6 現場塗装仕上げ																													
株式会社 丹羽英二建築事務所 E.Niwa Architects & Engineers Nagoya Japan														社 長		校 園		設 計		年 月 日 2025.12		24-2A02		瑞浪中学校改修工事（1期）				図面番号 A07	
																				縮 尺 —		—		校舎仕上表（3）				管理建築士 花井秀哲 一級建築士大臣登録 256327号	
																</													

外部仕上表

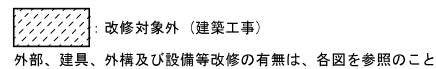
屋根(勾配屋根)	既設のまま	下地合板t12 アスファルトルーフィング カラー0L銅板t0.4 カバー工法 雪止め
軒裏	既設のまま	コンクリート下地 EP、LGS下地けい酸カルシウム板t6 EP
外壁		コンクリート下地 吹付タイル(石綿含有有り)の上 可とう形改修塗料E
地覆	改修前	コンクリート打放し
テラス床		タイル
犬走		コンクリート下地 モルタル金こて
たてとい		硬質塩化ビニル管 DP

内 部 仕 上 表

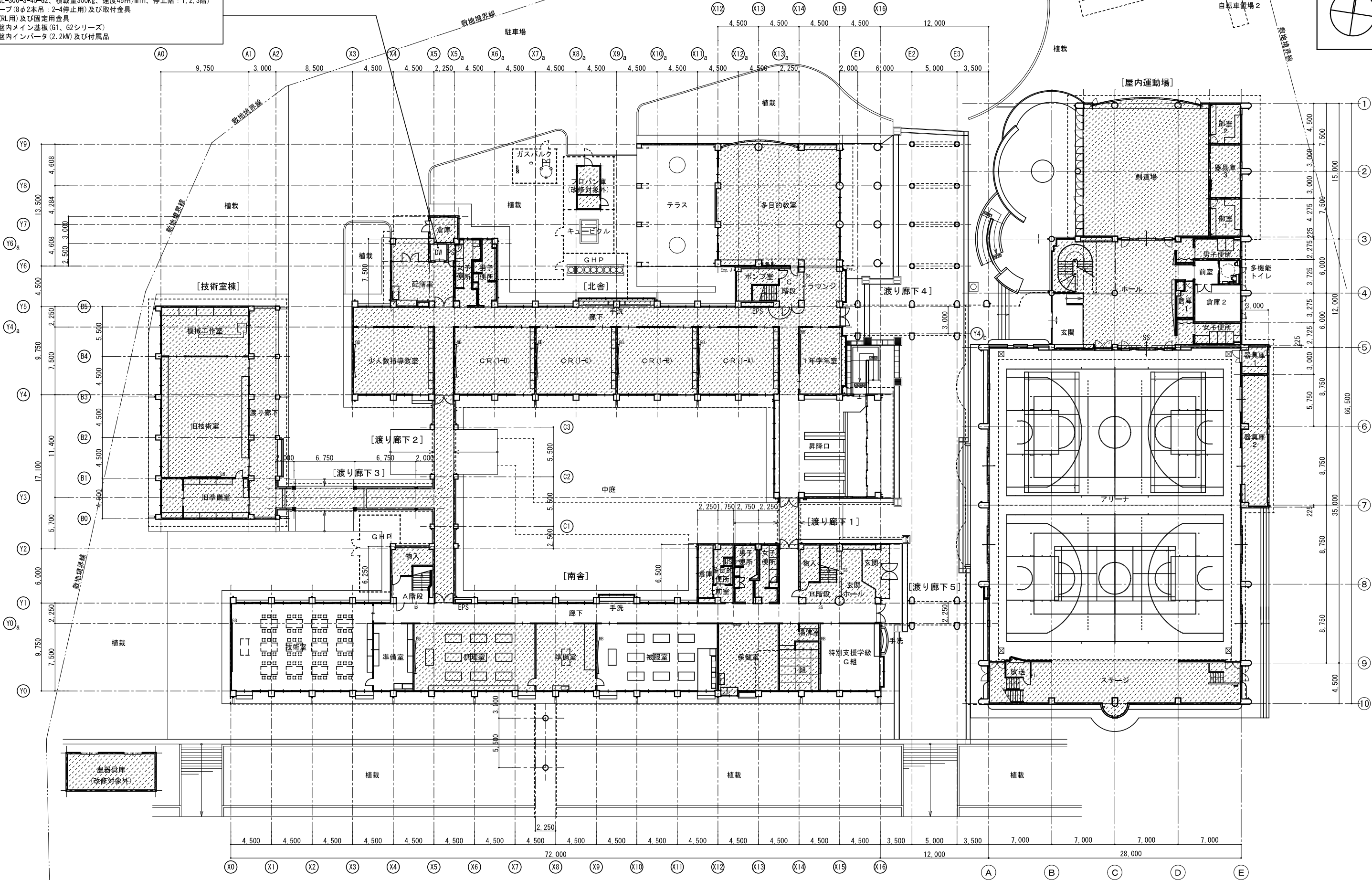
[illegible]

共 通 事 項

凡例			石綿含有建材の調査について			アリーナ床フローリングについて		
外部仕上げは改修対象外 (渡り廊下4及び5との取合い部分を除く)			・作業に先立ち、各建材の石綿含有について事前調査を行うこと ・既存の設計図書、石綿含有建材の調査報告書等の書面調査及び現地での目視調査により確認し、調査結果を監理者に提出すること ・含有無しの場合は、調査結果について承諾を得た後、施工すること ・含有有り、若しくは含有の有無が判定できない場合は、監理者と協議すること ・上記調査結果の写しを現場に備え置くとともに、関係法令等に基づき、官公署へ報告を行うこと			研磨及びUCIは、下記による ・建築改修工事監理指針(令和4年版) 6.11.6 現場塗装仕上げ		
 ：改修対象外(建築工事)								
建具及び設備等改修の有無は、各図を参照のこと								
株式会社 丹羽英二建築事務所 E.Niwa Architects & Engineers Nagoya Japan			社 長	検 図	設 計			
						年 月 日	2025.12	瑞浪中学校改修工事 (1期)
						整理番号	24-2A02	屋内運動場仕上表
						縮 尺	—	管理建築士 花井秀哲 一級建築士大臣登録 256327号
						図面番号 電 気 機 械 土 木 昇降機 A08		



ダムウェーター改修：下記の項目の更新
(機種RL-300-S-45-G2、積載量300kg、速度45m/min、停止階：1, 2, 3階)
・主ロープ(φ8本吊：2-4停止用)及び取付金具
・綱車(RL用)及び固定用金具
・制御室内メイン基板(G1、G2シリーズ)
・制御室内インバータ(2.2kW)及び付属品



：改修対象外（建築工事）
外部、建具、外構及び設備等改修の有無は、各図を参照のこと

株式会社 丹羽英二建築事務所
E.Niwa Architects & Engineers
Nagoya Japan

社長

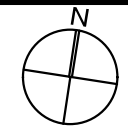
校園

設計

年月日 2025.03
整理番号 24-2A02
縮尺 1/200(A1)
1/400(A3)

瑞浪中学校改修工事（1期）
1階全体平面図（改修後）
管理建築士 花井秀哲 一級建築士大巨登録 256327号

図面番号
A10
電気
機械
土木
設備



 : 改修対象外（建築工事）
外部、建具及び設備等改修の有無は、各図を参照のこと

株式会社 丹羽英二建築事務所
E.Niwa Architects & Engineers
Nagoya Japan

社長

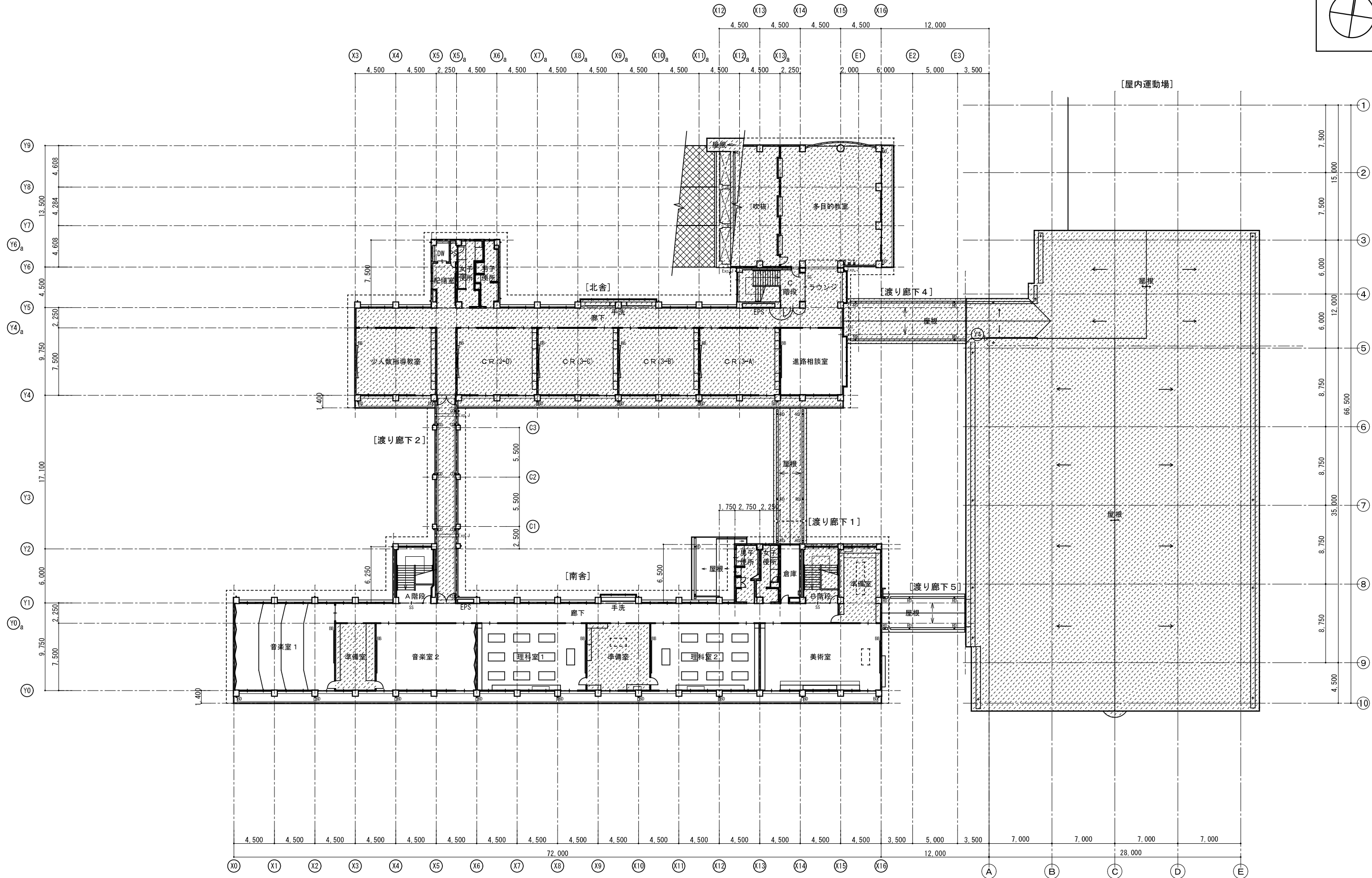
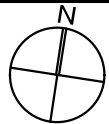
校 園

設 計

年 月 日 2025.12
整理番号 24-2A02
縮 尺 1/200 (A1)
1/400 (A3)

瑞浪中学校改修工事（1期）
2階全体平面図（改修前・後）
管理建築士 花井秀哲 一級建築士大臣登録 256327号

図面番号
A11
構造
電気
機械
土木
昇降機



：改修対象外（建築工事）
外部、建具及び設備等改修の有無は、各図を参照のこと

株式会社 丹羽英二建築事務所
E.Niwa Architects & Engineers
Nagoya Japan

社長

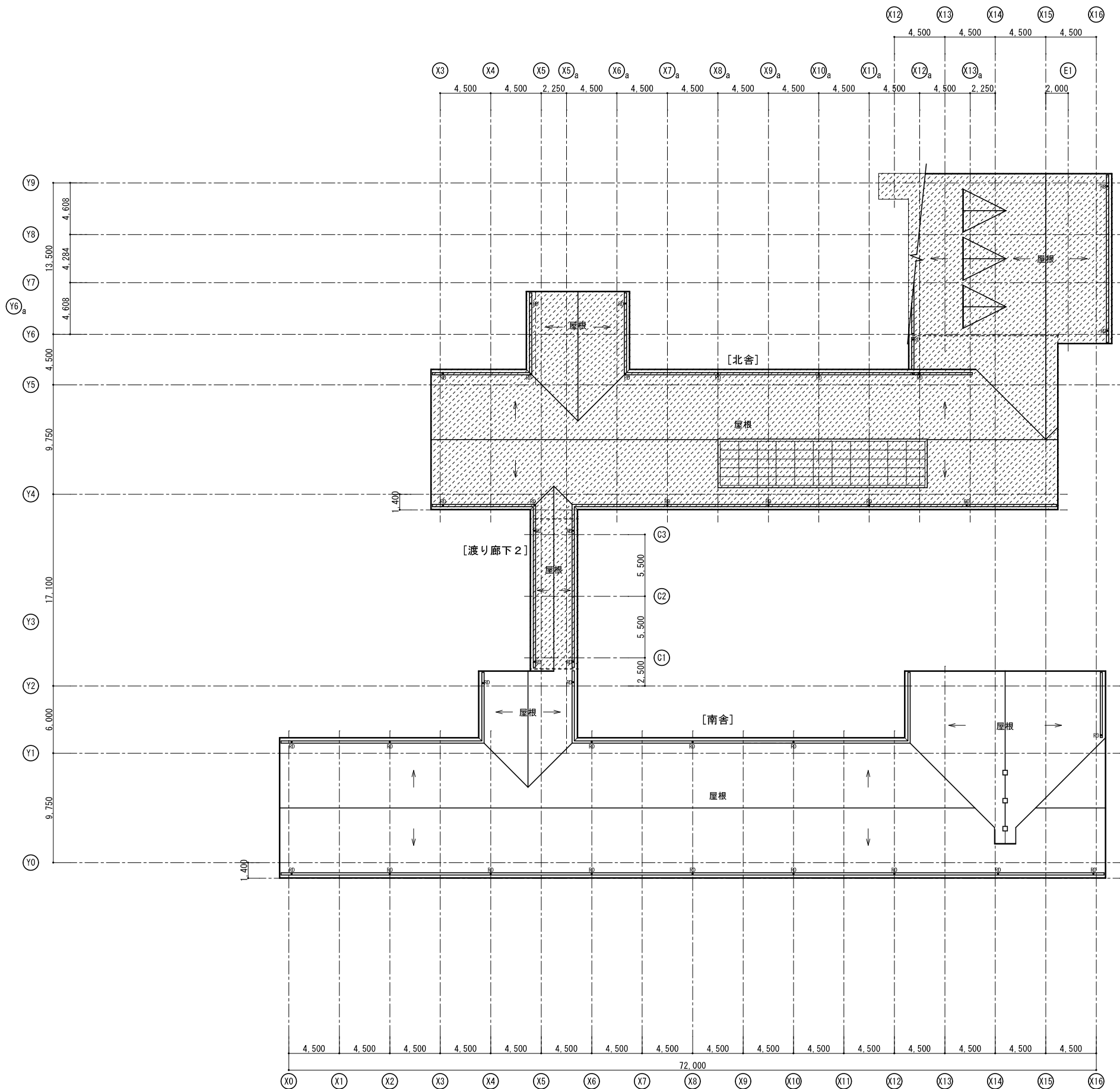
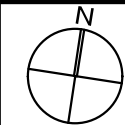
校 園

設 計

年 月 日 2025.12
整理番号 24-2A02
縮 尺 1/200 (A1)
1/400 (A3)

瑞浪中学校改修工事（1期）
3階全体平面図（改修前・後）
管理建築士 花井秀哲 一級建築士大臣登録 256327号

図面番号
A12
構造
電気
機械
土木
昇降機



 : 改修対象外 (建築工事)
外部及び設備改修の有無は、各図を参照のこと

株式会社 丹羽英二建築事務所
E.Niwa Architects & Engineers
Nagoya Japan

社長

校図

設計

年月日 2025.12

整理番号 24-2A02

縮尺 1/200(A1)
1/400(A3)

瑞浪中学校改修工事 (1期)

全体屋根伏図 (改修前)

管理建築士 花井秀哲 一般建築士大臣登録 256327号

図面番号

⑤

構造

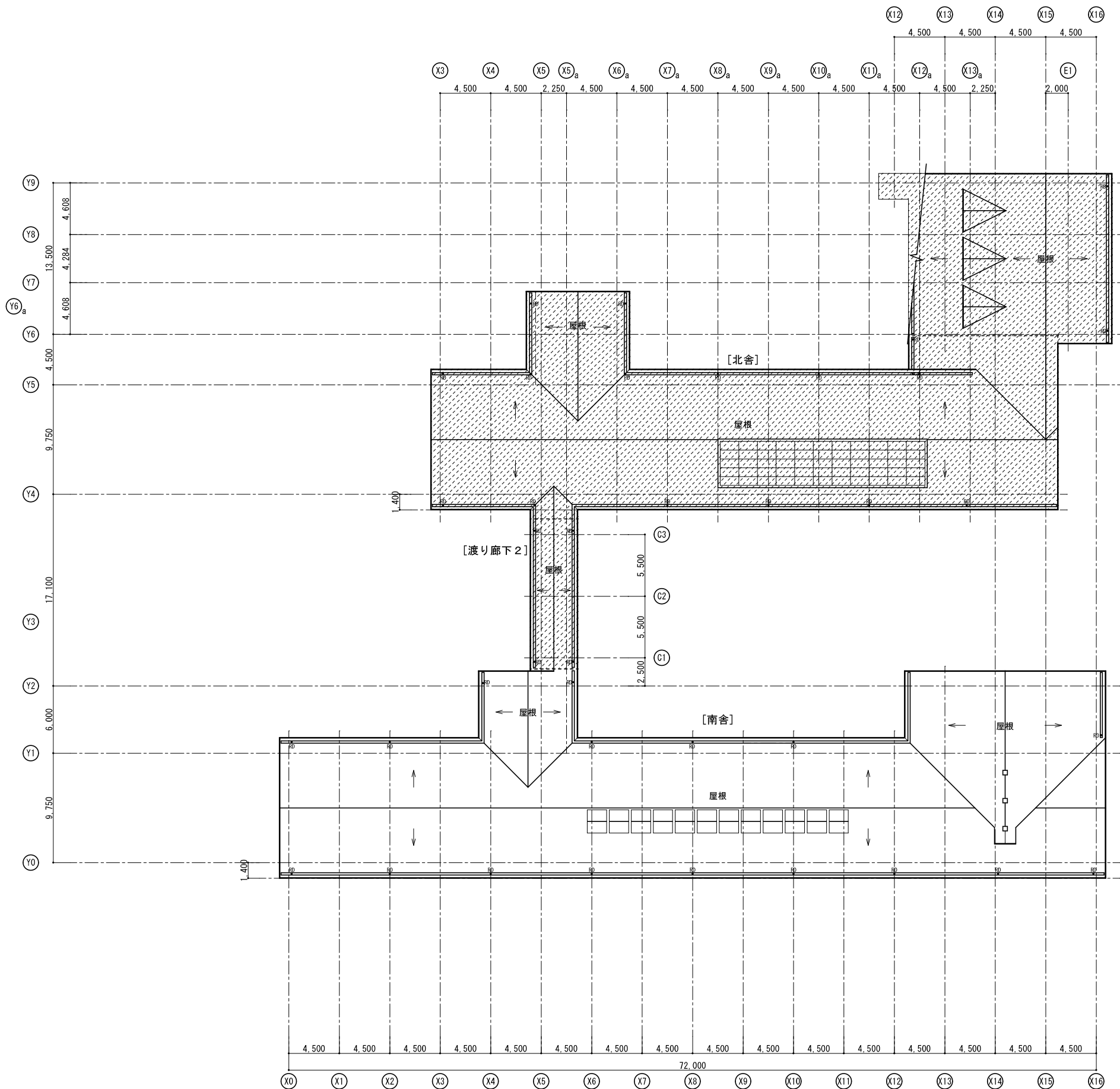
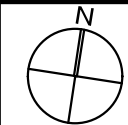
電気

暖機

土木

昇降機

A13



 : 改修対象外（建築工事）
外部及び設備改修の有無は、各図を参照のこと

株式会社 丹羽英二建築事務所
E.Niwa Architects & Engineers
Nagoya Japan

社長

校図

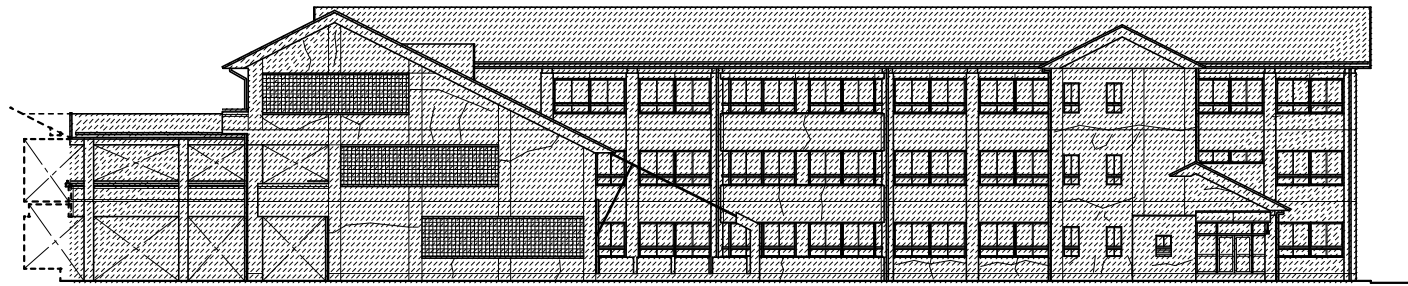
設計

年月日 2025.12
整理番号 24-2A02
縮尺 1/200(A1)
1/400(A3)

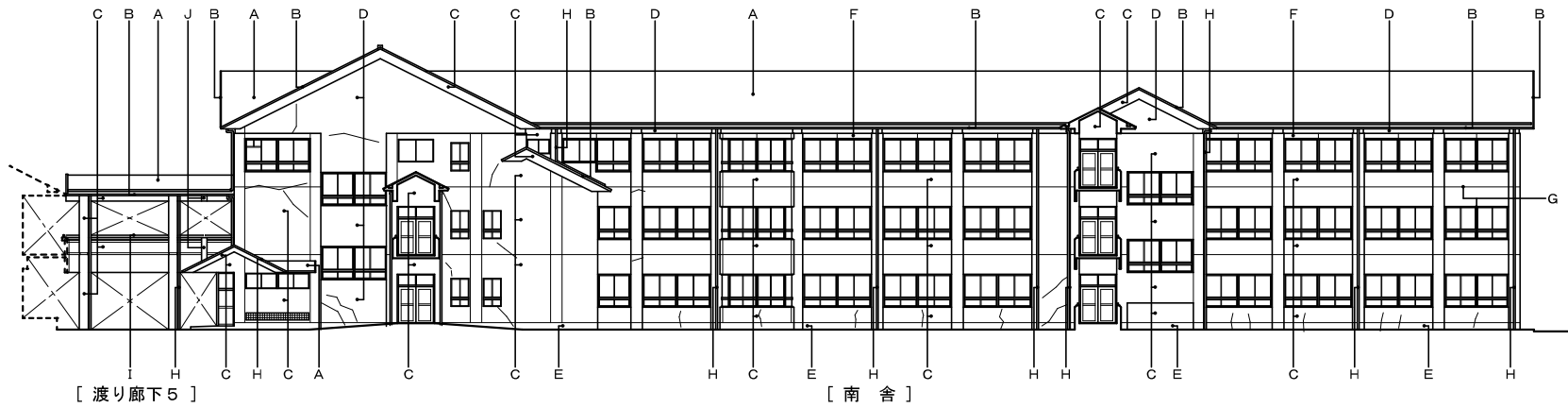
瑞浪中学校改修工事（1期）
全体屋根伏図（改修後）
管理建築士 花井秀哲 一般建築士大臣登録 256327号

図面番号
A14
図章
構造
電気
機械
土木
昇降機

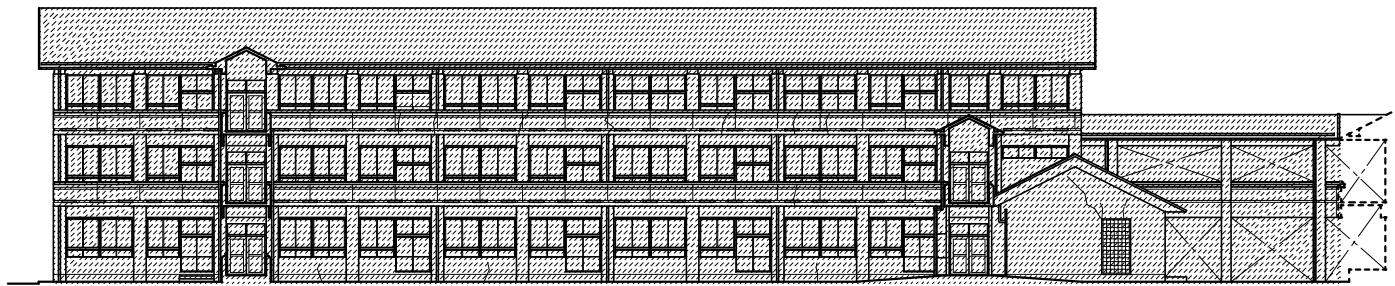
A-A 立面



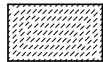
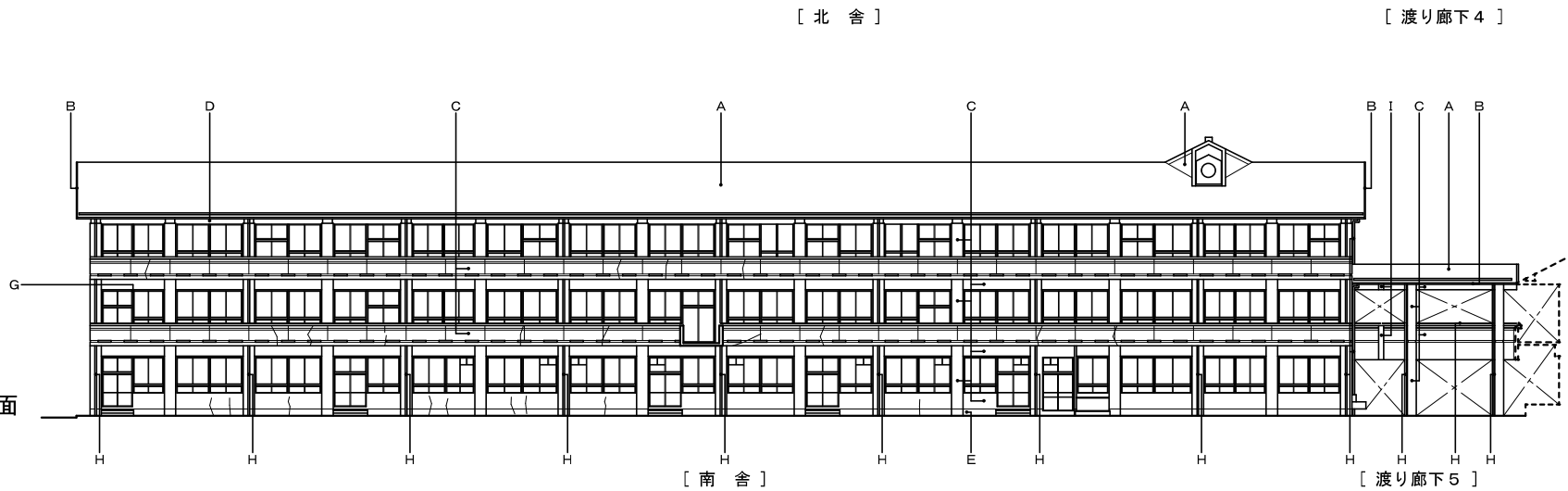
B-B 立面



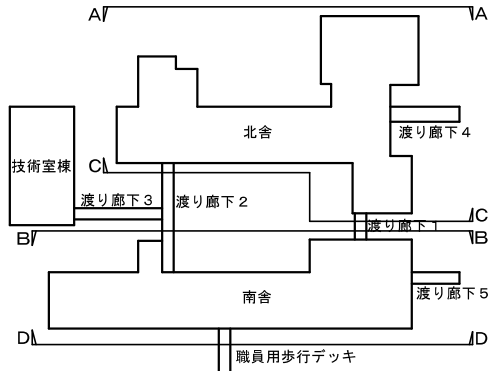
C-C 立面



D-D 立面



外部、建具、外構及び設備等改修の有無は、各図を参照のこと



キープラン

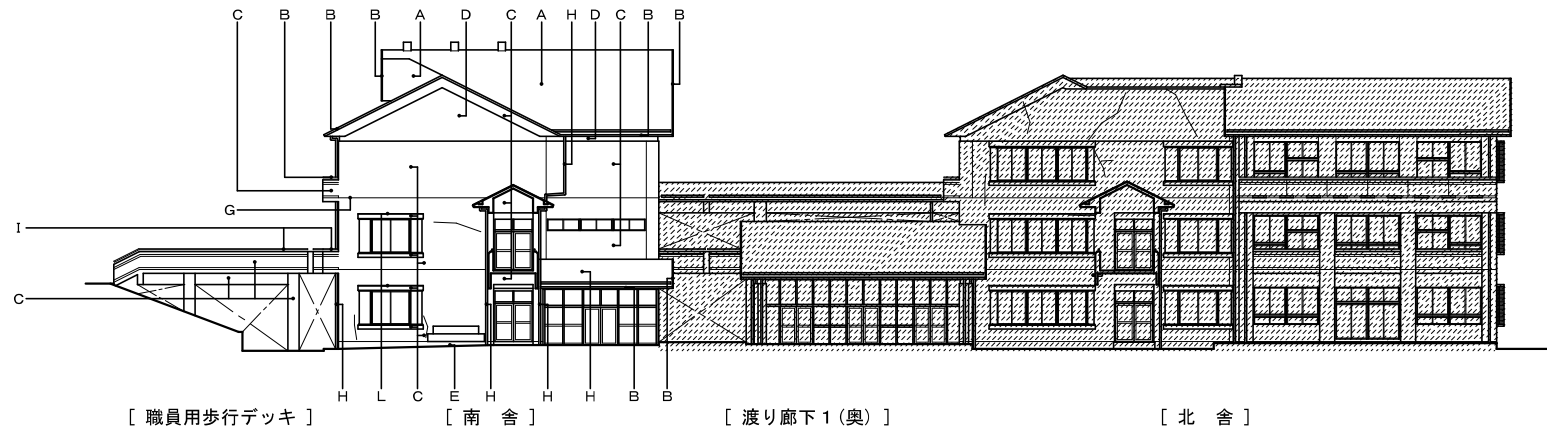
記号	部位	仕上げ
A	屋根	改修前 アスファルトシングル<文字葺き>石綿含有 寒冷地仕様
		措 置 残置
		改修後 <カバー工法> 既設の上に、(金属垂木+バックアップ材)H25+長尺金属板横葺きt0.4 働き幅260、雪止め
B	鼻隠し・破風板	改修前 SUS製パネル
		措 置 撤去
		改修後 屋根Aと同材
C	外壁・手すり壁	改修前 コンクリート下地 吹付タイル<石綿含有>
		措 置 全面塗膜除去<石綿処理>、ひび割れ等補修、下地調整
		改修後 複層塗材E (ゆず肌状、ローラー仕上げ、耐候性1種、上塗材(ふっ素系、つやあり、水系))
D	外壁	改修前 コンクリート下地 トーンクリート<石綿みなし含有>
		措 置 全面塗膜除去<石綿処理>、ひび割れ等補修、下地調整
		改修後 複層塗材E (ゆず肌状、ローラー仕上げ、耐候性1種、上塗材(ふっ素系、つやあり、水系))
E	外壁	改修前 コンクリート下地 モルタル塗り
		措 置 残置
		改修後 既設のまま
F	幕板	改修前 アルミ製パネル
		措 置 残置
		改修後 既設のまま
G	シーリング	改修前 シーリング(打継目地、誘発目地、建具廻り目地、Exp.Jカバー取合い部等)
		措 置 撤去
		改修後 シーリング(打継目地、誘発目地、建具廻り目地、Exp.Jカバー取合い部等：標仕 表9.7.1)
H	たてどい	改修前 硬質ポリ塩化ビニル管(φ100)
		措 置 撤去 / 受金物：撤去・新設のうえ既設足金物に取付け
		改修後 カラー硬質ポリ塩化ビニル管(φ100)
I	手すり	改修前 SUS製、トップレールφ50、支柱φ40
		措 置 残置
		改修後 既設のまま
J	Exp.Jカバー	改修前 SUS製(50mm)
		措 置 撤去
		改修後 SUS製(50mm) 新設
K	笠木	改修前 アルミ製
		措 置 撤去
		改修後 アルミ製 新設
L	出窓天端	改修前 コンクリート下地 シリコン吹付
		措 置 既存塗膜撤去
		改修後 ウレタンゴム系塗膜防水(X-2)

外壁補修項目、補修工法

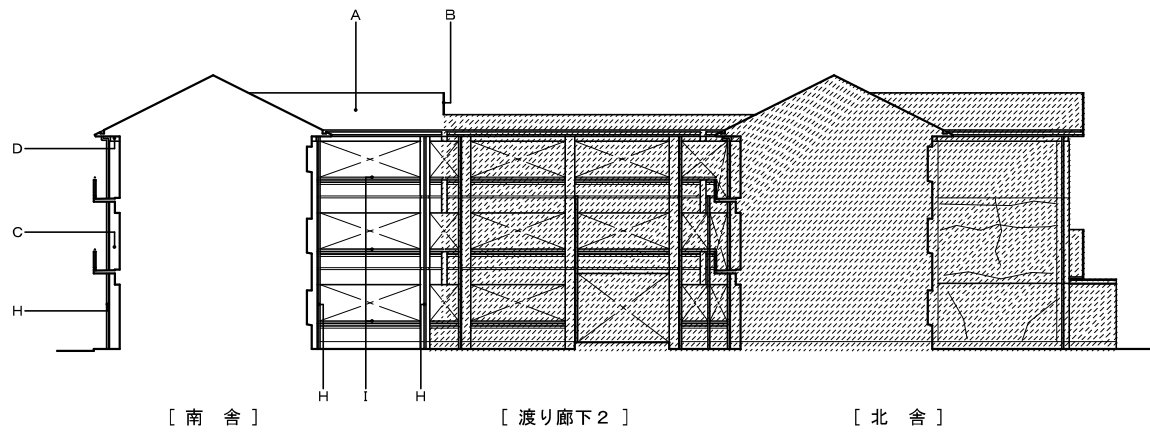
		1 期	2 期	合計	補修工法(例)
ひび割れ部	0.2mm未満	—	—	—	シール工法
	0.2～1.0mm	197 m	—	197 m	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法
	1.0mm超	—	—	—	Uカットシール材充填工法
欠損部ほか		—	—	—	エポキシ樹脂モルタル充填工法ほか
浮き部		80 m ²	—	80 m ²	エポキシ樹脂注入工法

- ・表の項目及び数量は参考とし、施工前に外壁調査を実施すること。
- ・外壁、軒裏、バルコニー手すり等躯体面全般を対象として調査すること。
- ・調査結果を監理者へ報告し、補修箇所及び補修工法を決定のうえ施工すること。

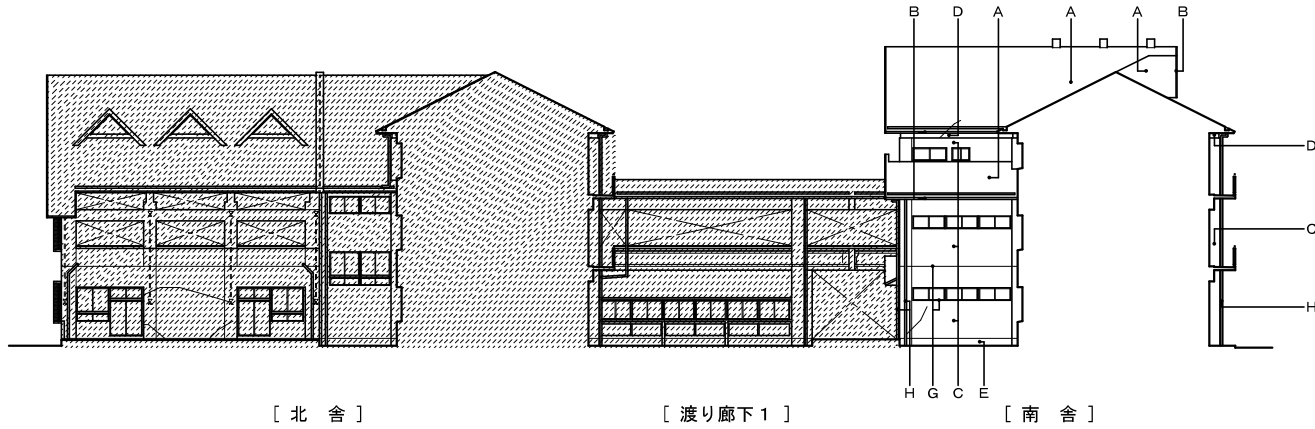
E-E 立面



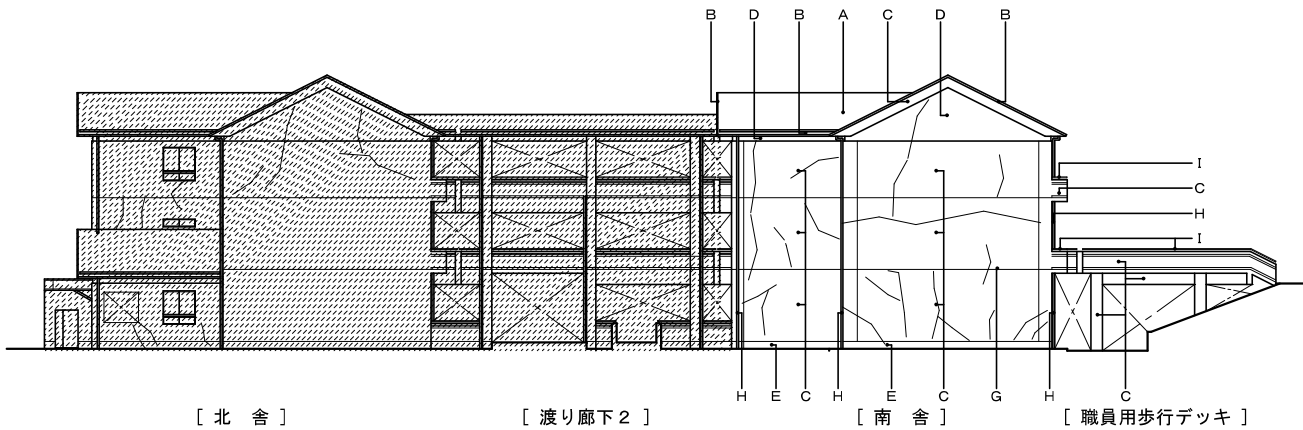
F-F 立面



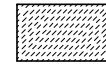
G-G 立面



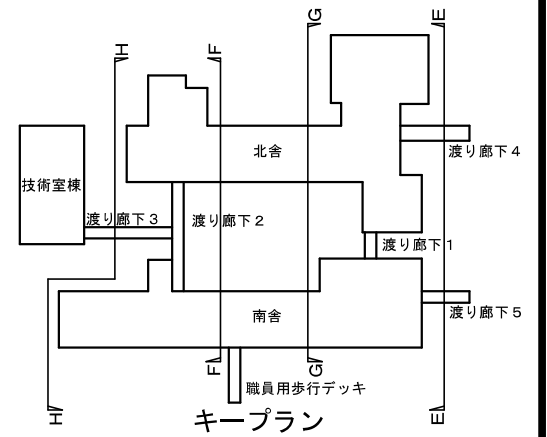
H-H 立面



・外壁補修項目及び工法は、校舎立面図(改修前・後) (1)を参照のこと

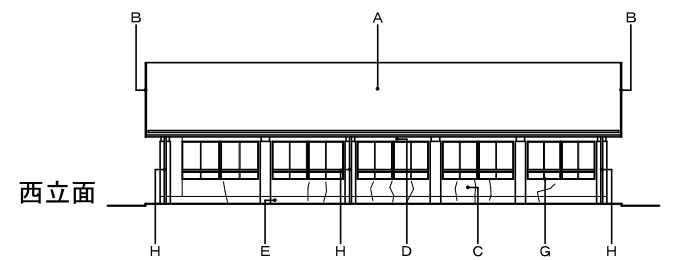
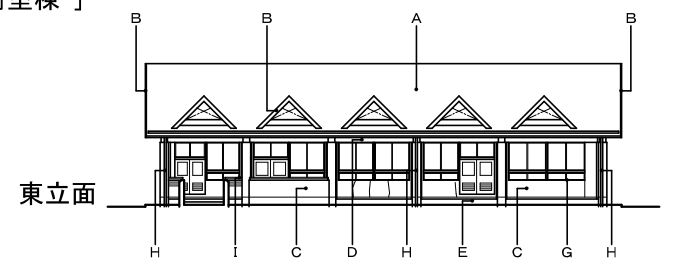
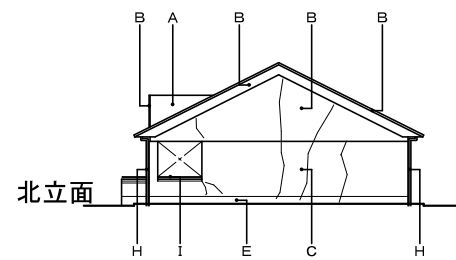
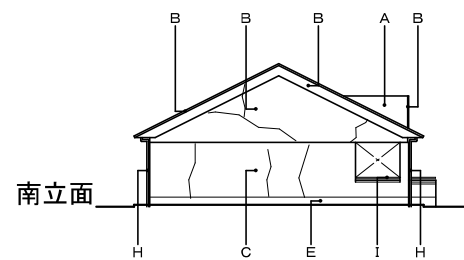


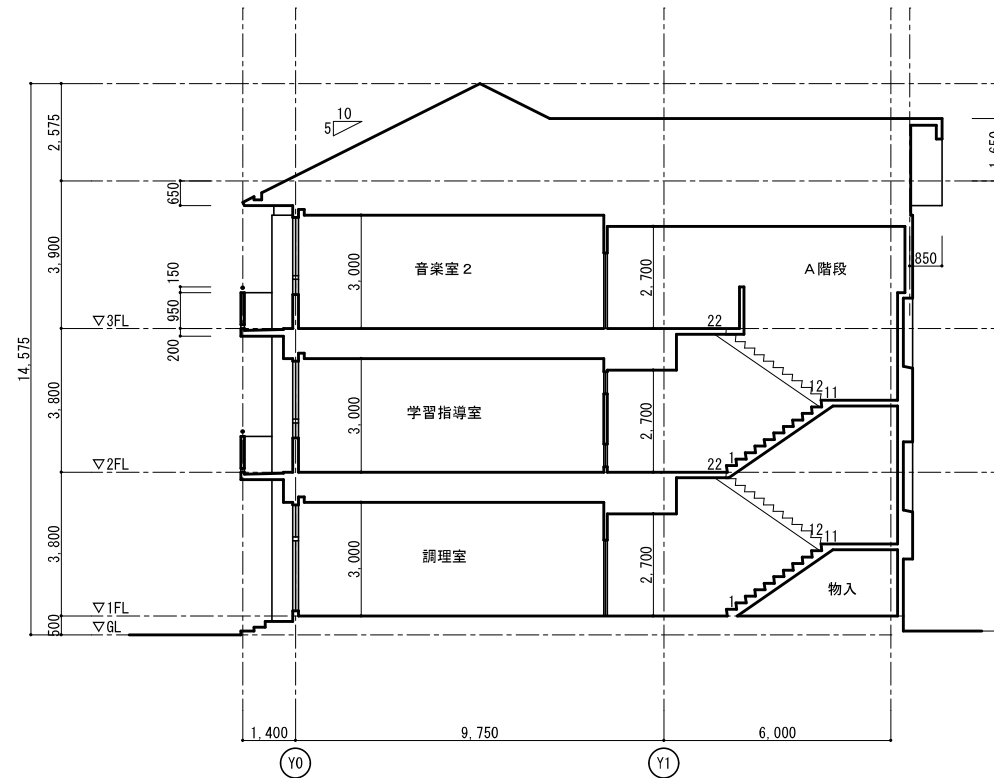
外部、建具、外構及び設備等改修の有無は、各図を参照のこと



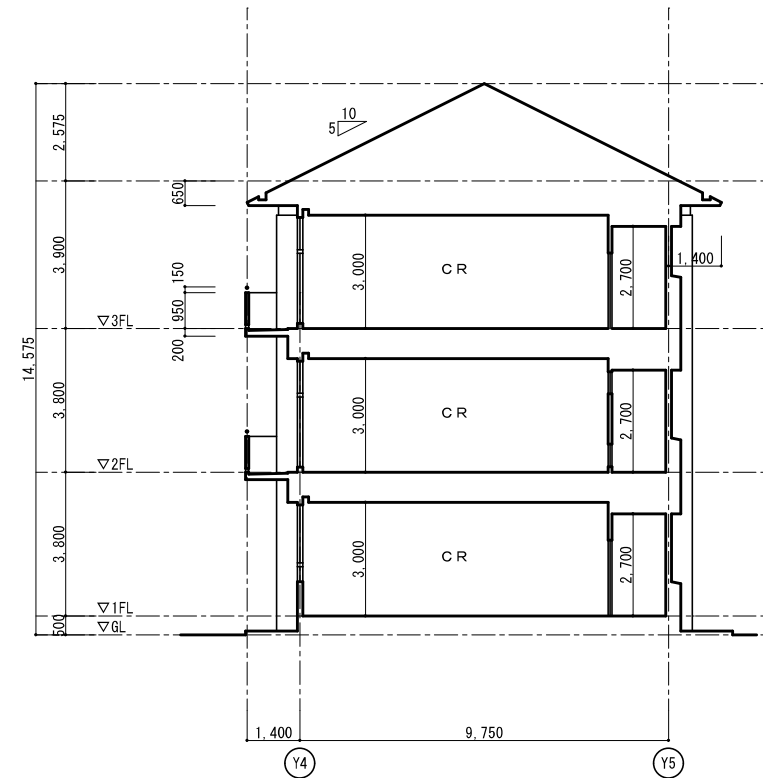
記号	部位	仕上げ
A	屋根	改修前 アスファルトシングル文字葺き<石綿含有> 寒冷地仕様
		措置 残置
		改修後 <カバー工法> 既設の上に、(金属垂木+バックアップ材)H25+長尺金属板横葺きt0.4 働き幅260、雪止
B	鼻隠し・破風板	改修前 SUS製パネル
		措置 撤去
		改修後 屋根 A と同材
C	外壁・手すり壁	改修前 コンクリート下地 吹付タイル<石綿含有>
		措置 全面塗膜除去<石綿処理>、ひび割れ等補修、下地調整
		改修後 複層塗材 E (ゆず肌状、ローラー仕上げ、耐候性1種、上塗材(ふっ素系、つやあり、水系))
D	外壁	改修前 コンクリート下地 トーンクリート<石綿みなし含有>
		措置 全面塗膜除去<石綿処理>、ひび割れ等補修、下地調整
		改修後 複層塗材 E (ゆず肌状、ローラー仕上げ、耐候性1種、上塗材(ふっ素系、つやあり、水系))
E	外壁	改修前 コンクリート下地 モルタル塗り
		措置 残置
		改修後 既設のまま
F	幕板	改修前 アルミ製パネル
		措置 残置
		改修後 既設のまま
G	シーリング	改修前 シーリング(打継目地、誘発目地、建具廻り目地、Exp.Jカバー取合い部等)
		措置 撤去
		改修後 シーリング(打継目地、誘発目地、建具廻り目地、Exp.Jカバー取合い部等：標仕 表9.7.1)
H	たてどい	改修前 硬質ポリ塩化ビニル管(φ100)
		措置 撤去 / 受金物：撤去・新設のうえ既設足金物に取付け
		改修後 カラー硬質ポリ塩化ビニル管(φ100)
I	手すり	改修前 SUS製、トップレールφ50、支柱φ40
		措置 残置
		改修後 既設のまま
J	Exp.Jカバー	改修前 SUS製(50mm)
		措置 撤去
		改修後 SUS製(50mm) 新設
K	笠木	改修前 アルミ製
		措置 撤去
		改修後 アルミ製 新設
L	出窓天端	改修前 コンクリート下地 シリコン吹付
		措置 既存塗膜撤去
		改修後 ウレタンゴム系塗膜防水(X-2)

[技術室棟]

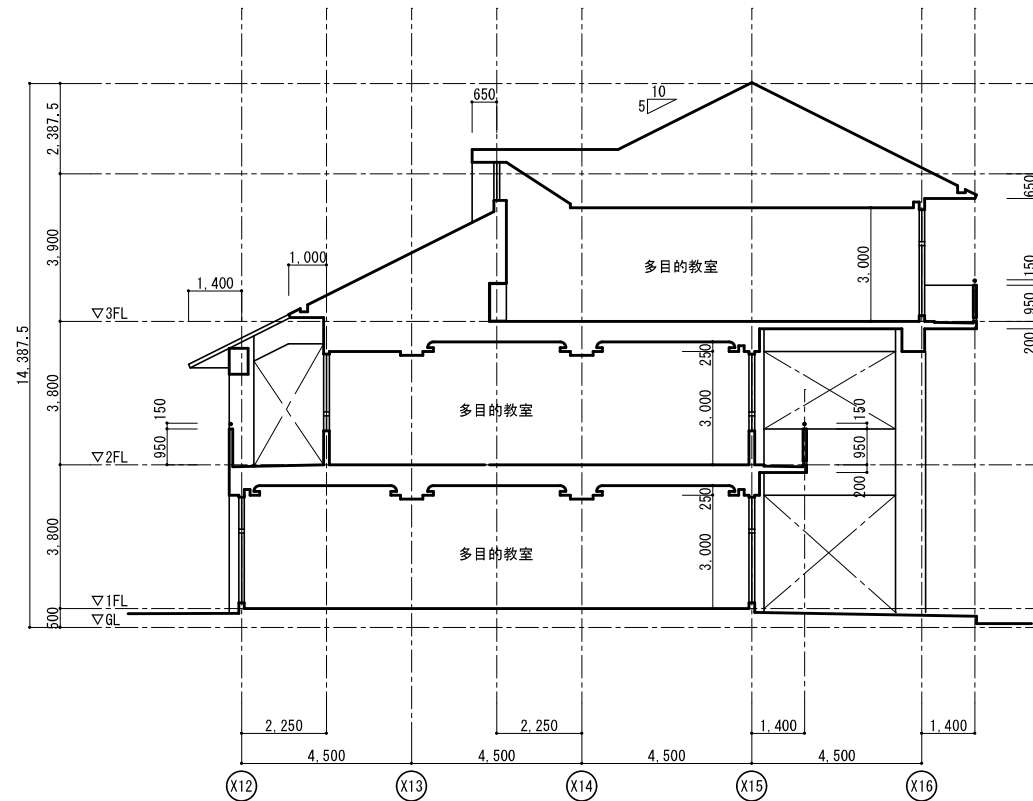
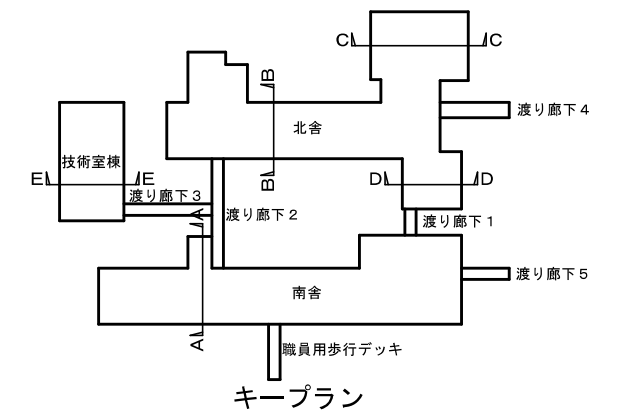




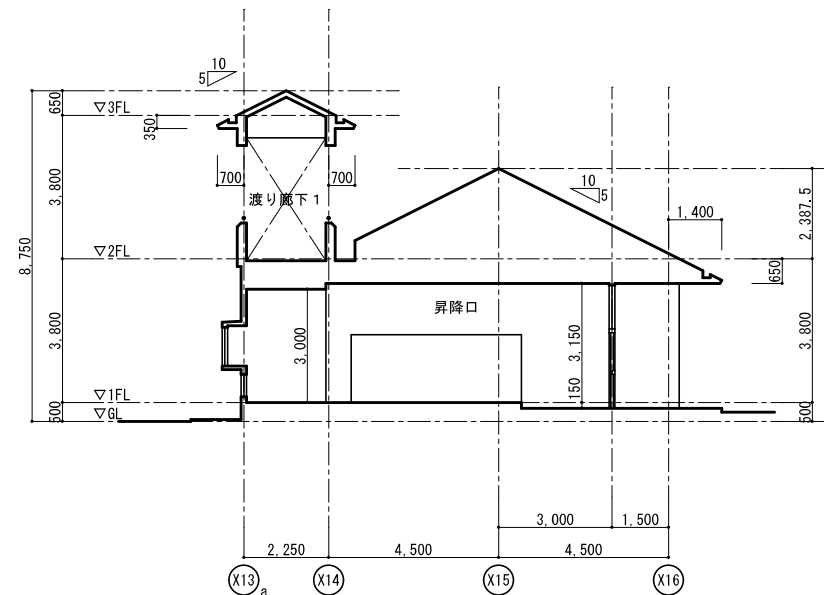
〔南舎〕
A-A断面



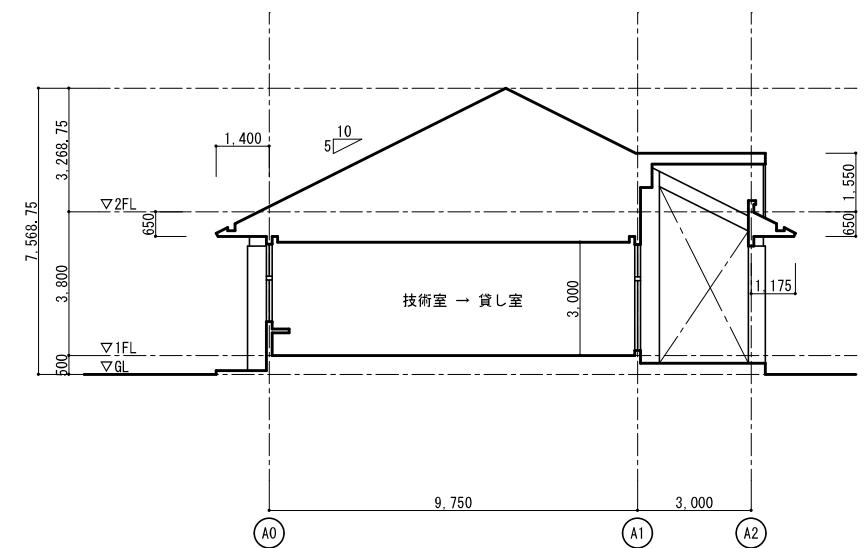
〔北舎〕
B-B断面



〔北舎〕
C-C断面

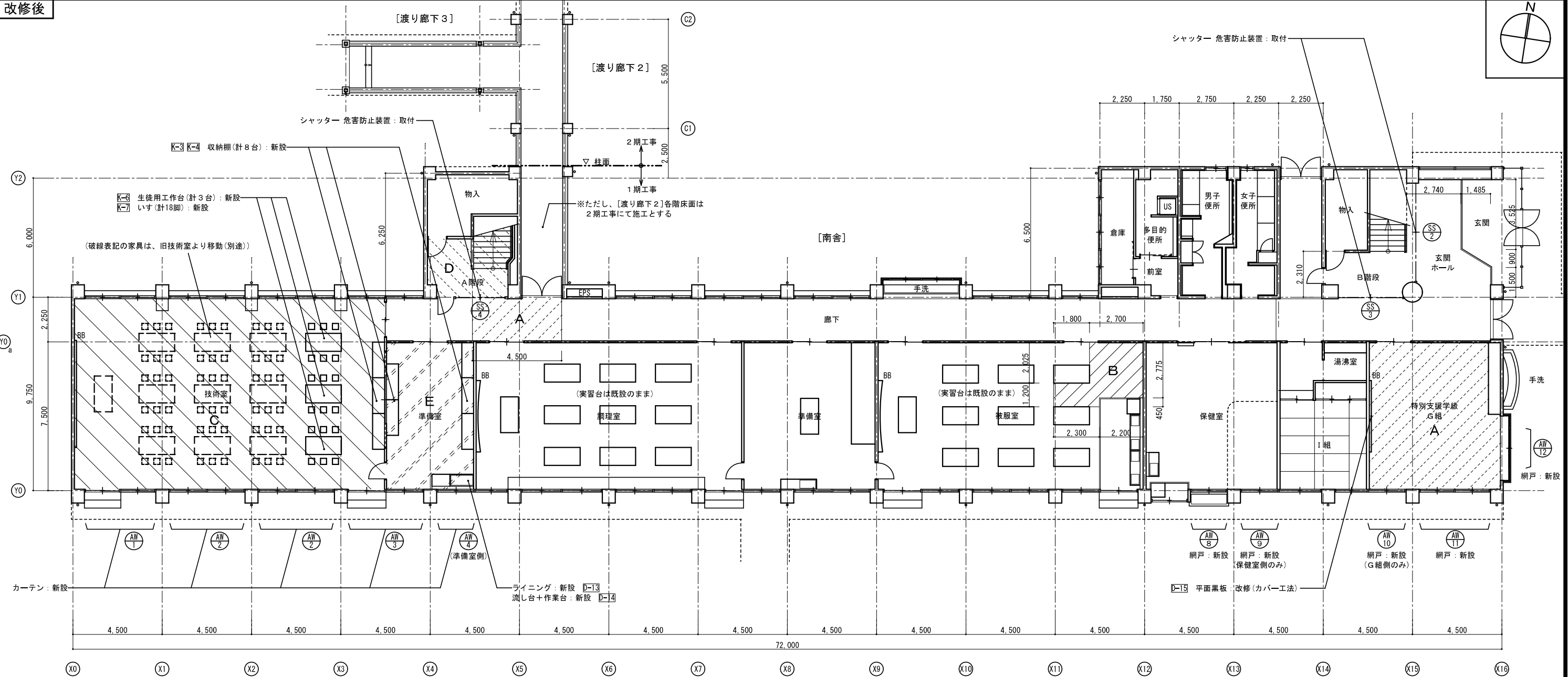


〔北舎〕
D-D断面

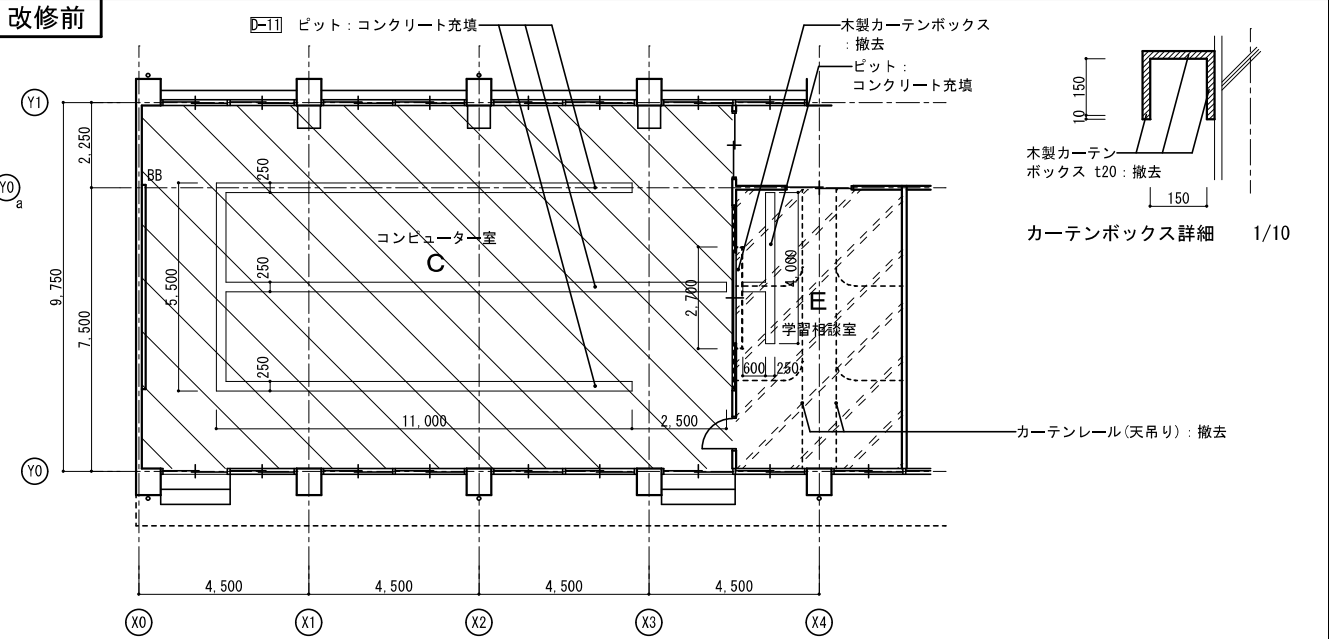


〔技術室棟〕
E-E断面

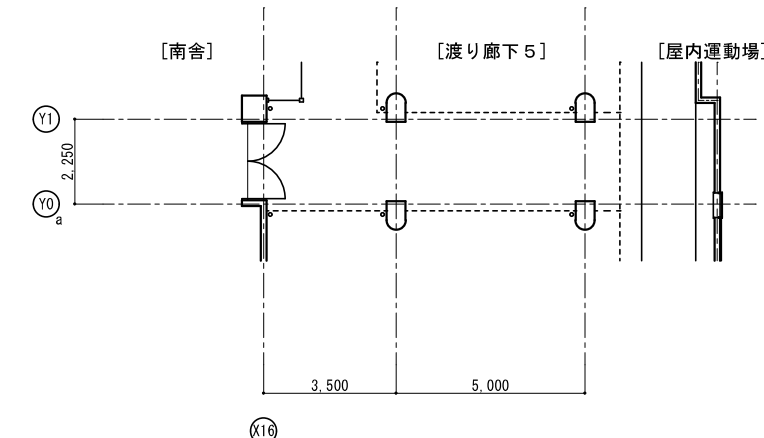
改修後

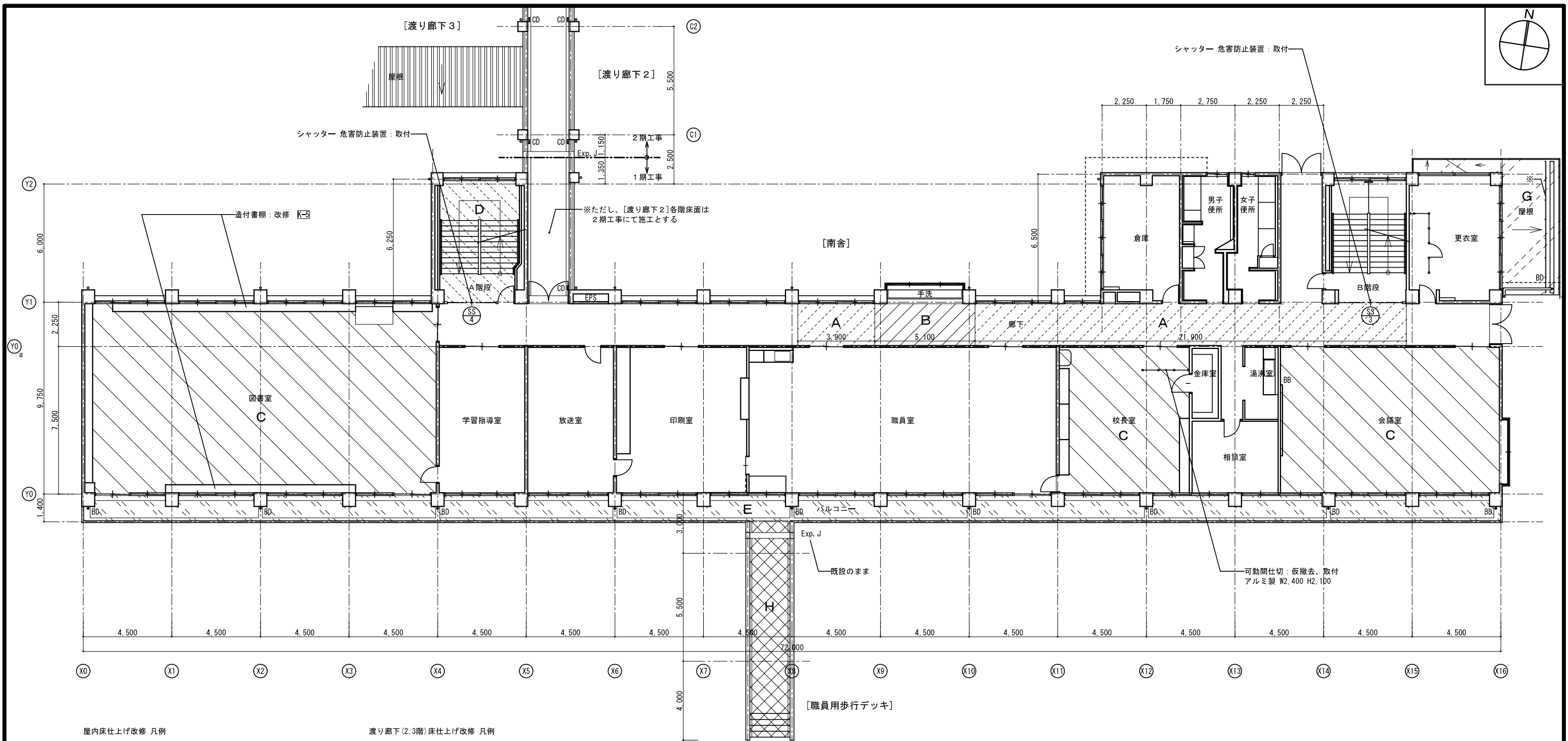


改修前



- 屋内床仕上げ改修 凡例
- D-07 A フローリングブロック：研磨、U・C
 - D-08 B フローリングブロック：張替え
 - D-09 C タイルカーペット：撤去
セルフレベリング材+ビニル床シート(HS)t2.8：新設
 - D-10 D ビニル床シート<石綿含有>：張替え
ノンスリップ：取替え
 - E タイルカーペット：撤去
既設のフローリングブロック面：クリーニング
- 改修に伴う、机、収納等について
- ・移動可能な勉強机、椅子等は、工事にて移動し、改修を行った後に復旧する
 - ・調理実習台や壁面収納等の床に固定されたものは、移動せずに改修を行う



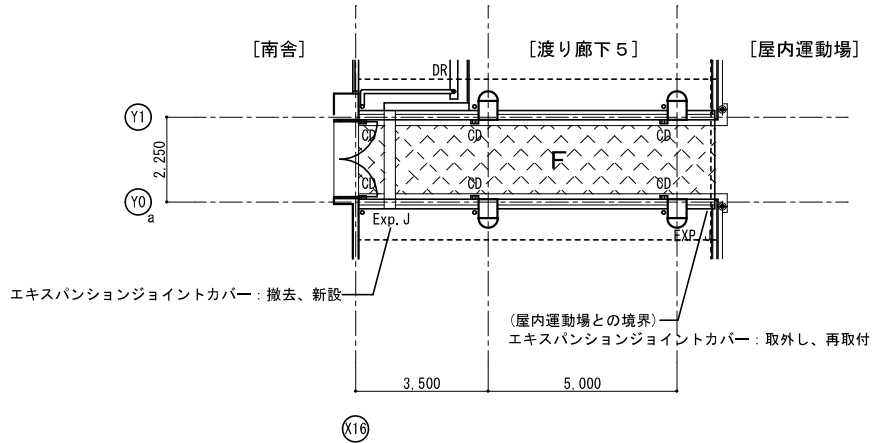


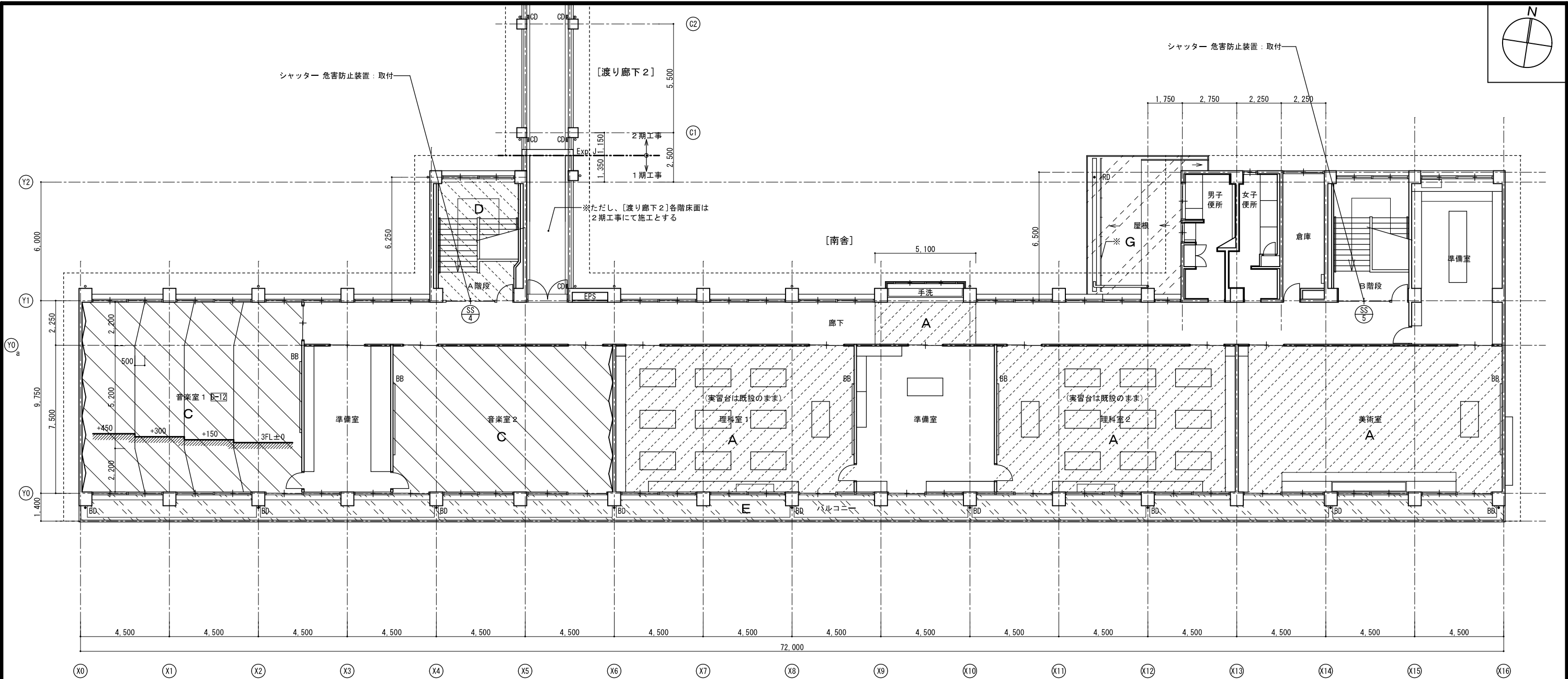
- 屋内床仕上げ改修 凡例
- D-07 **A** フローリングブロック：研磨、UC
 - D-08 **B** フローリングブロック：張替え
 - D-09 **C** タイルカーペット：撤去
セルフレベリング材＋ビニル床シート (HS) t2.8：新設
 - D-10 **D** ビニル床シート＜石綿含有＞：張替え
ノンスリップ：取替え
- バルコニーほか床仕上げ改修 凡例
- D-04 **E** 塗布防水：撤去
ウレタンゴム系塗膜防水 (X-2)：新設

- 渡り廊下 (2,3階) 床仕上げ改修 凡例
- D-03 **F** ゴムチップ：撤去
防滑性ビニル床シート t2.5 (屋外向け)：新設
- 屋根仕上げ改修 凡例
- G** アスファルトシングル葺き＜石綿含有＞：既設のまま
＜カバー工法＞ 長尺金属板横葺き：新設
- ※ 雪止めアングル L-40×40×3、雪止め金具φ980
- 職員用歩行デッキ改修 凡例
- D-06 **H** 塗布防水：撤去
水性型無機系床塗料 (外部、防滑)：新設

改修に伴う、机、収納等について

- ・移動可能な勉強机、椅子等は、工事にて移動し、改修を行った後に復旧する
- ・調理実習台や壁面収納等の床に固定されたものは、移動せずに改修を行う





屋内床仕上げ改修 凡例

- D-07 **A** フローリングブロック：研磨、U・C
- D-08 **B** フローリングブロック：張替え
- D-09 **C** タイルカーペット：撤去
セルフレベリング材+ビニル床シート (HS) t2.8：新設
- D-10 **D** ビニル床シート<石綿含有>：張替え
ノンスリップ：取替え

バルコニーほか床仕上げ改修 凡例

- D-04 **E** 塗布防水：撤去
ウレタンゴム系塗膜防水 (X-2)：新設

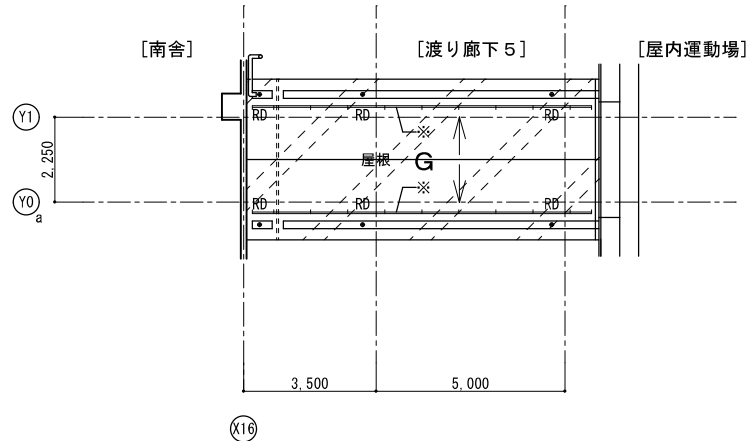
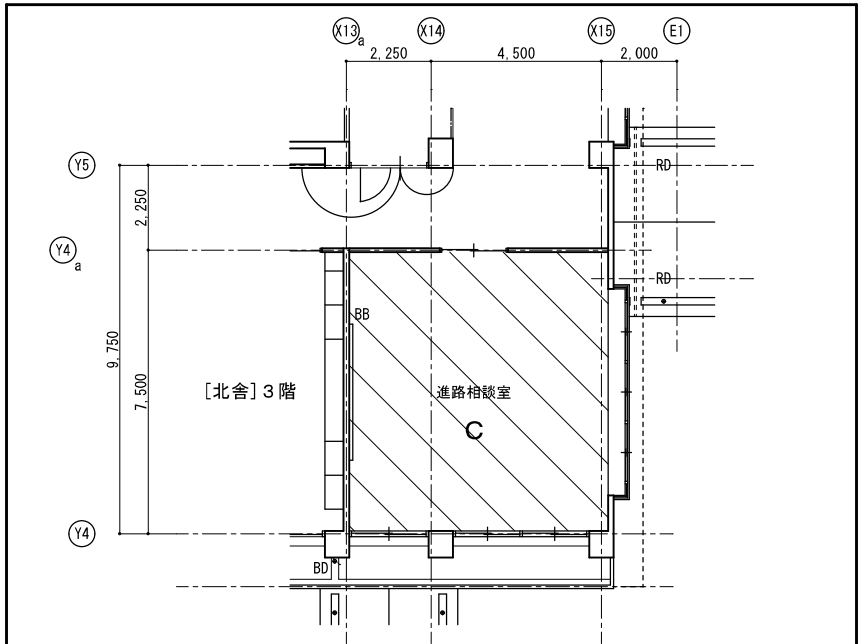
改修に伴う、机、収納等について

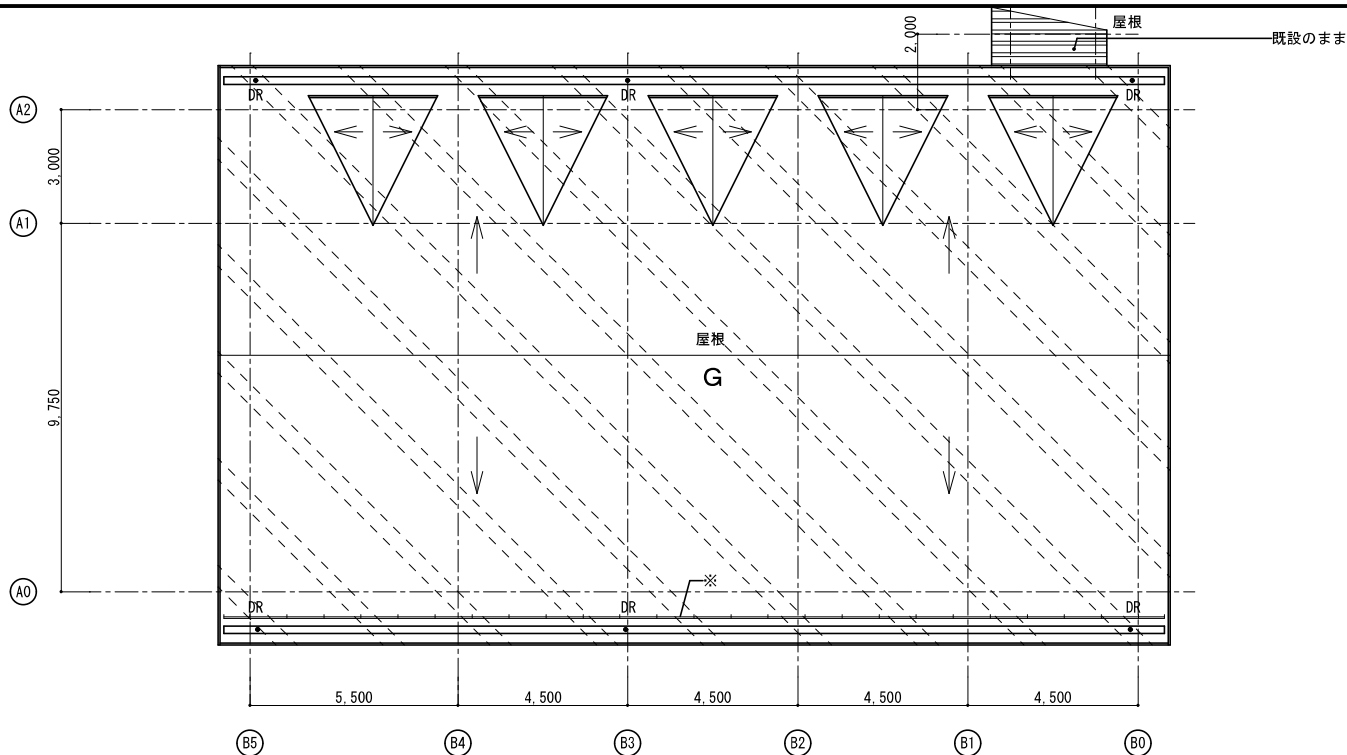
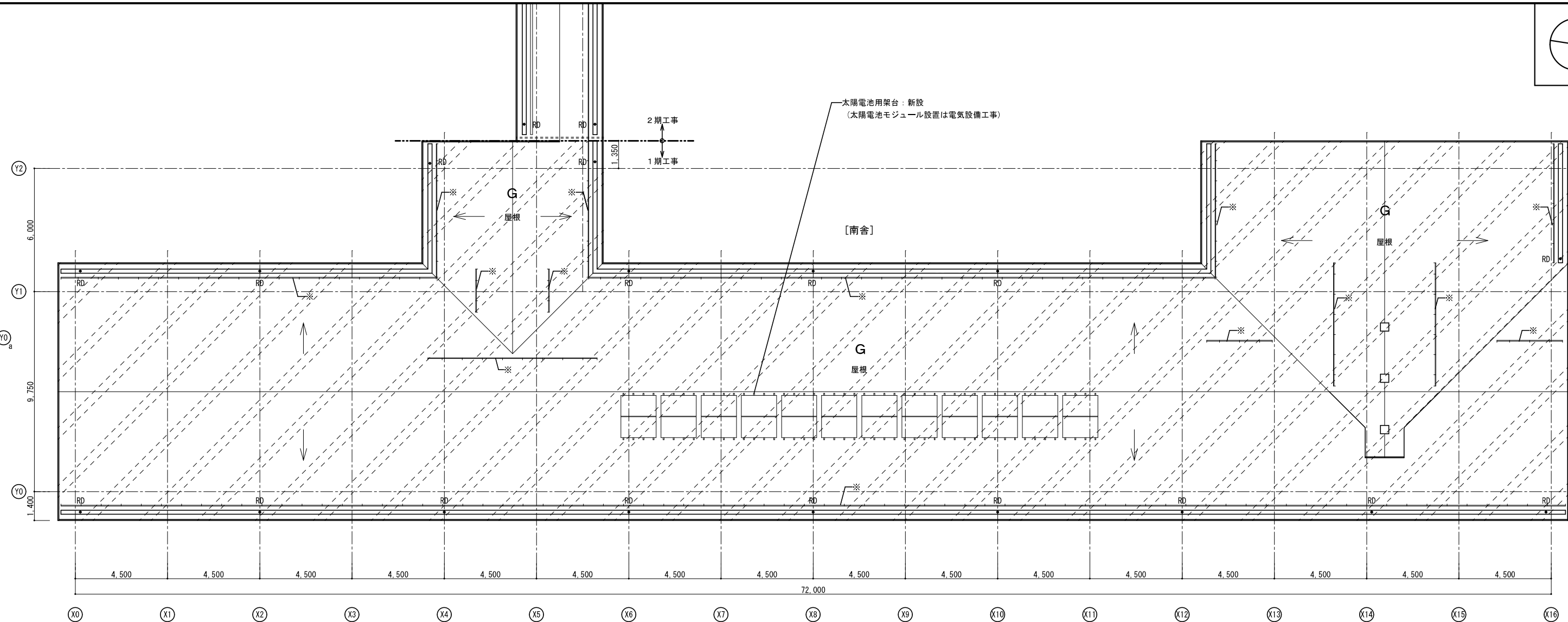
- ・移動可能な勉強机、椅子等は、工事にて移動し、改修を行った後に復旧する
- ・調理実習台や壁面収納等の床に固定されたものは、移動せずに改修を行う

屋根仕上げ改修 凡例

- G** アスファルトシングル葺き<石綿含有>：既設のまま
<カバー工法> 長尺金属板横葺き：新設

※ 雪止めアングル L-40×40×3、雪止め金具φ980





屋根仕上げ改修 凡例

G アスファルトシングル葺き<石綿含有>：既設のまま
<カバー工法> 長尺金属板横葺き：新設

※ 雪止めアングル L-40×40×3、雪止め金具φ80

特記事項：
既存部分の地下構成、仕上げ及び納まり寸法等について、現地にて確認すること
設計図と相違がある場合は、監理者の承諾を得て、現況に応じた施工方法とすること

株式会社 丹羽英二建築事務所
E.Niwa Architects & Engineers
Nagoya Japan

社長

校園

設計

年月日 2025.12
整理番号 24-2A02
縮尺 1/200(A1)
1/400(A3)

瑞浪中学校改修工事（1期）

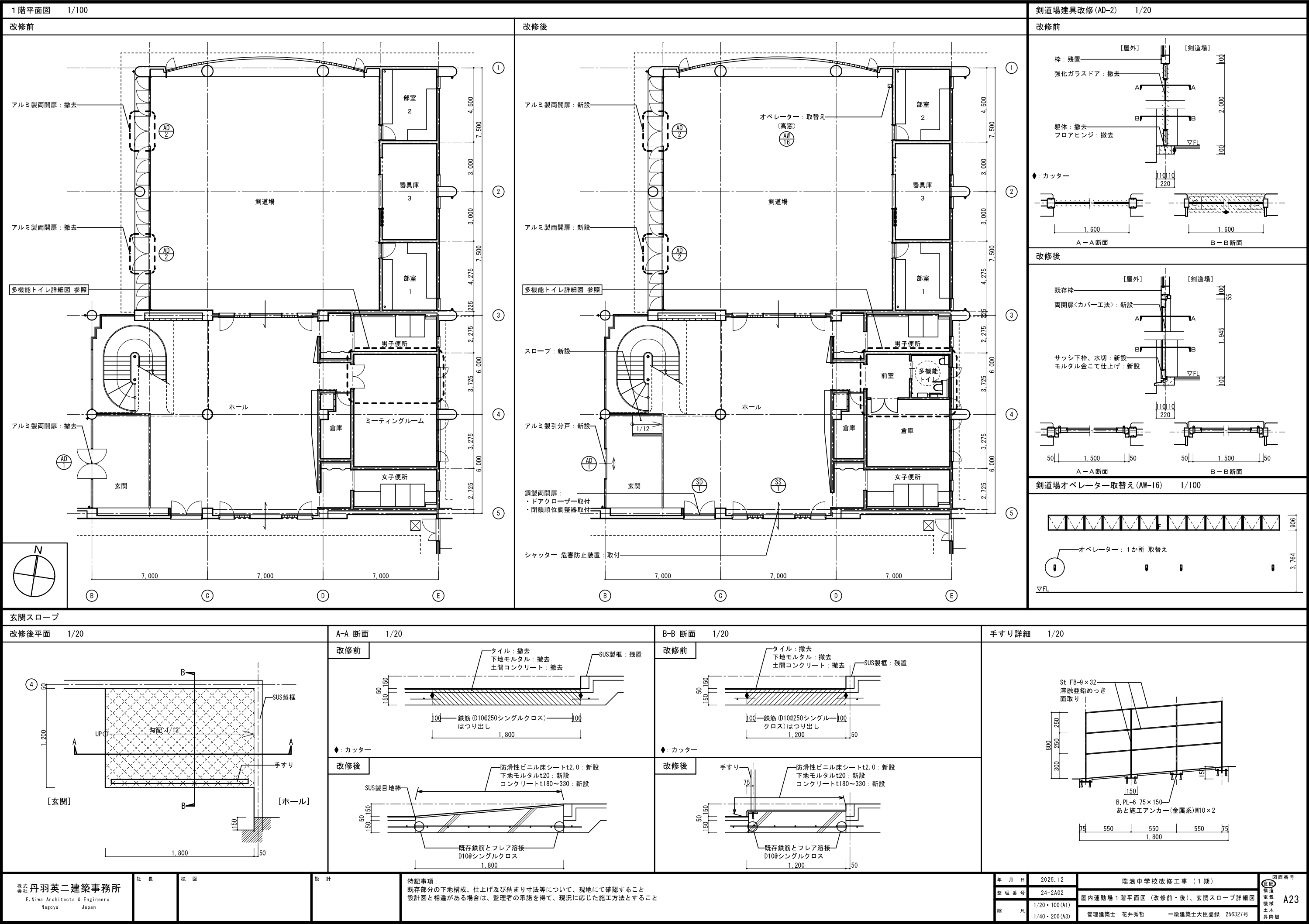
南舎ほか屋根伏図（改修前・後）

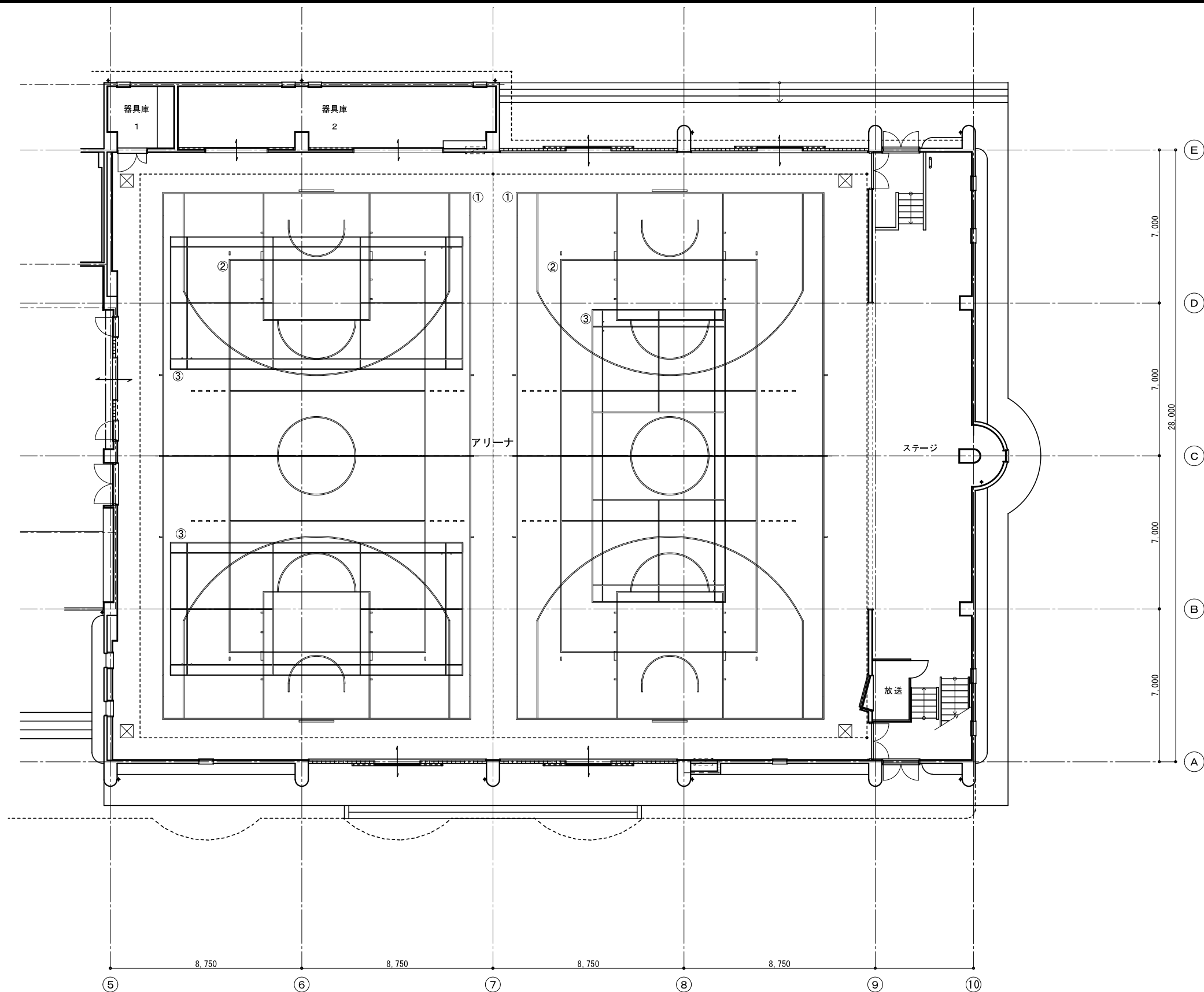
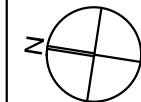
管理建築士 花井秀哲

一級建築士大臣登録 256327号

図面番号
A21
電気機械土木
設備図

昇降口平面 1/100		A-A断面 1/20	
改修前	改修後	改修前	改修後
床嵩上げ部分詳細 1/50		B-B断面 1/20	
改修前	改修後	改修前	改修後
下足入下部 1/20		アルミ製片引戸 (AD-101) 1/20	
改修前	改修後	C-C断面 1/20	
株式会社 丹羽英二建築事務所 E.Niwa Architects & Engineers Nagoya Japan	社 長	校 園	設 計
特記事項: 既存部分の地下構成、仕上げ及び納まり寸法について、現地にて確認すること 設計図と相違がある場合は、監理者の承諾を得て、現況に応じた施工方法とすること	年 月 日 2025.12 整理番号 24-2A02 縮 尺 1/20・50・100(A1) 1/40・100・200(A3)	瑞浪中学校改修工事 (1期) 昇降口詳細図 (改修前・後) 管理建築士 花井秀哲 一級建築士大臣登録 256327号	図面番号 A22 電気機械土木 昇降機





コートライン内訳表

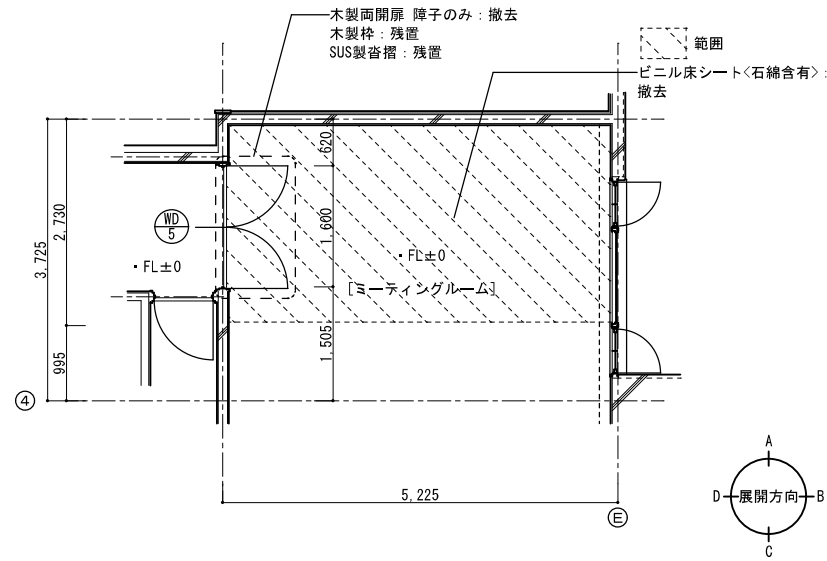
No.	種 別	寸 法 (mm) ^{※1}	面 数	色 ^{※2}	優先順位 ^{※2}	備 考
①	バスケットボール	24,000×14,000	2面			実線 ライン幅 50mm
②	バレーボール (6人制)	18,000× 9,000	2面			実線 ライン幅 50mm
③	バドミントン	13,400× 6,100	3面			実線 ライン幅 40mm

※1 バスケットボールのコート寸法は内寸、その他コートは外寸とする。

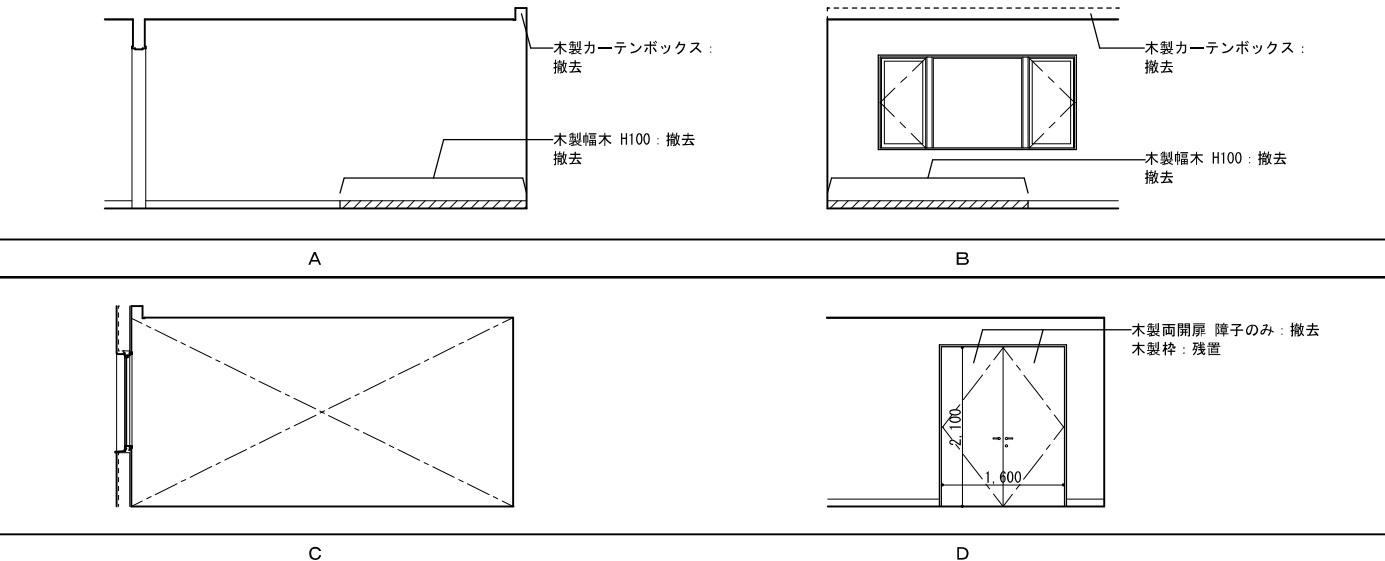
※2 各コートサイズ、位置、色、優先順位は施工前に施設管理者と協議の上決定とする。

改修前

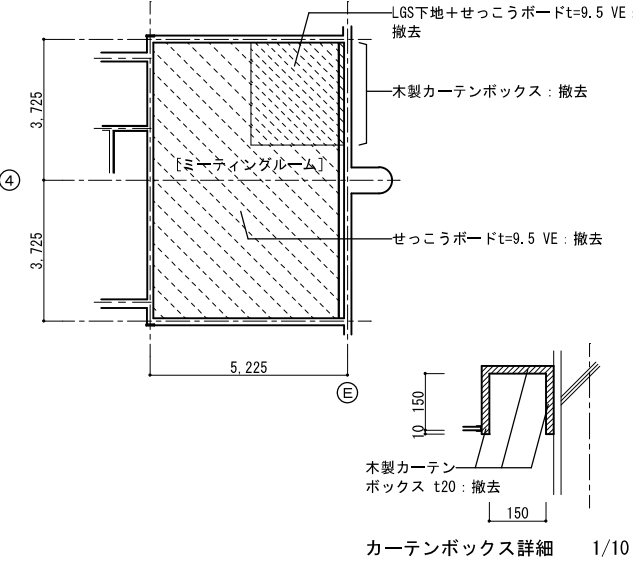
平面詳細図 1/50



展開図 1/50

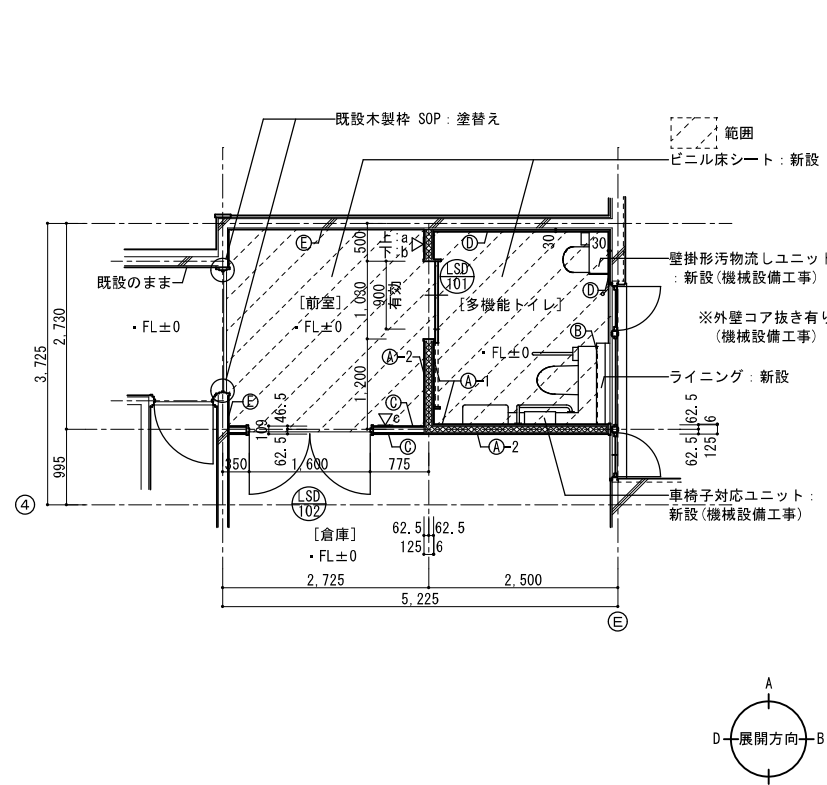


天井伏図 1/100

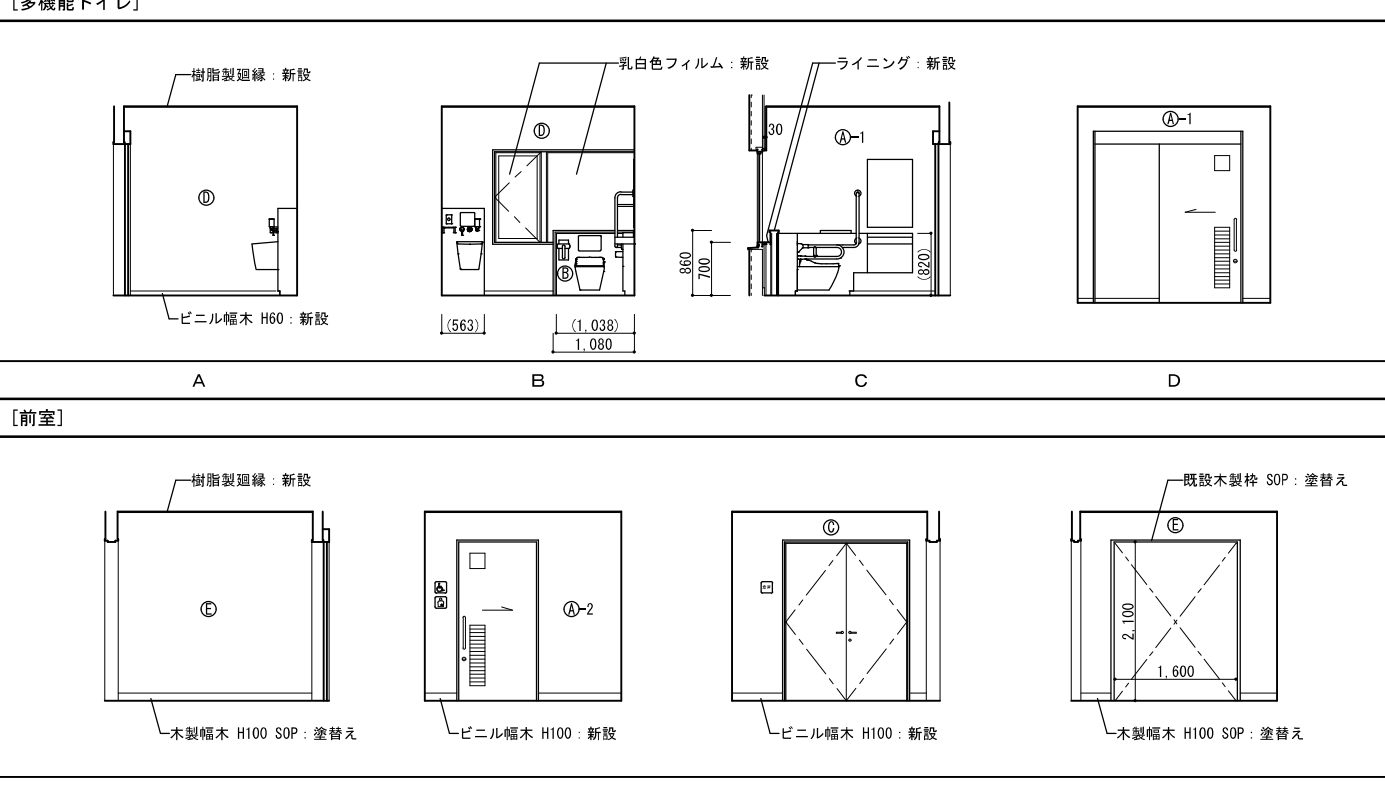


改修後

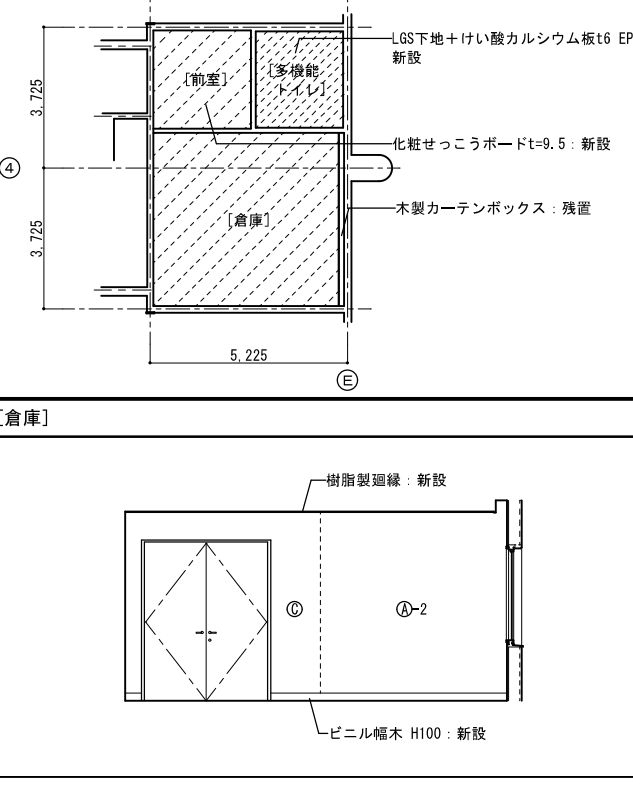
平面詳細図 1/50



展開図 1/50



天井伏図 1/100

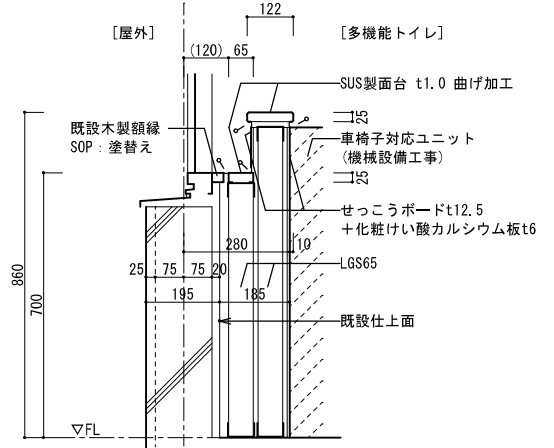


壁仕上凡例

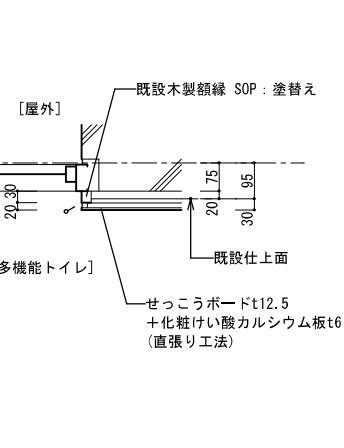
	下地	仕上げ
①-1	LGS65千鳥 GW(24K)t50※	化粧けい酸カルシウム板t6
①-2		EP
②	LGS65	せっこうボードt12.5+化粧けい酸カルシウム板t6
③	LGS65	せっこうボードt12.5+t9.5 EP
④	直張り工法	せっこうボードt12.5+化粧けい酸カルシウム板t6
⑤	既設のまま	EP(塗替え)

※ LGS高さは、スラブ下(高さ 3,450mm)まで

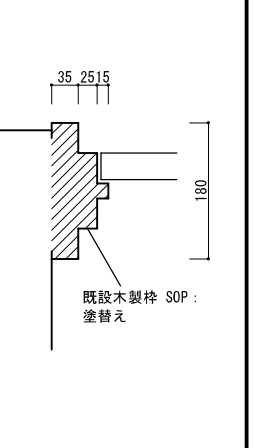
ライニング詳細 1/10



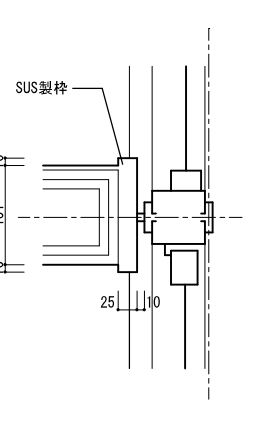
既設額縁取合い詳細 1/10



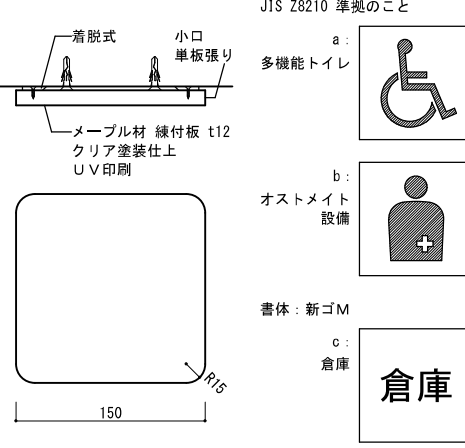
既設扉枠詳細 1/5



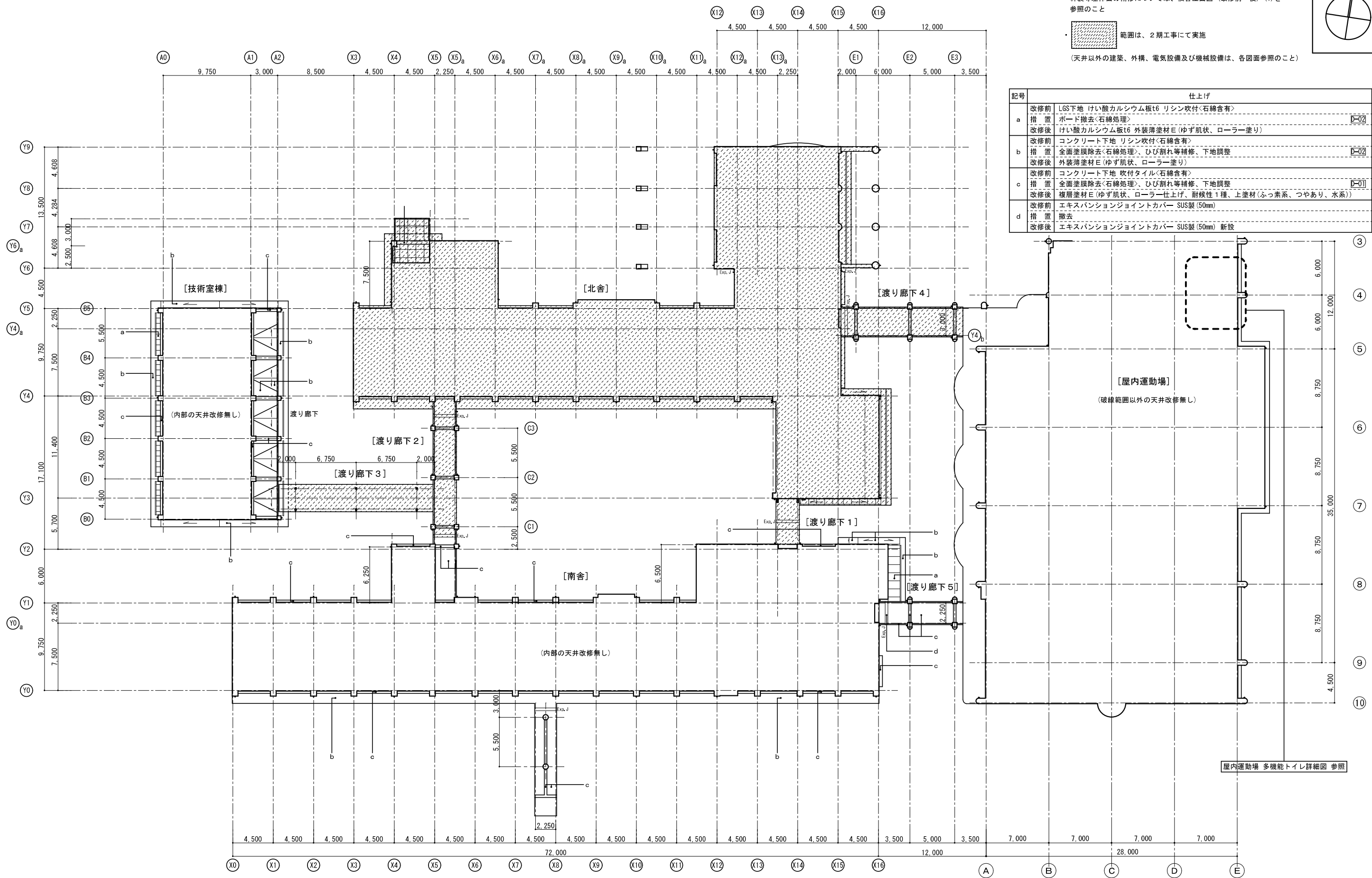
間仕切壁サッシ方立取合い詳細 1/5



平付サイン 1/3



・諸事象が異なる場合は、実際を優先する
既存部分の下地構成、仕上げ及び納まり寸法等について、現地にて確認すること
設計図と相違がある場合は、監理者の承諾を得て、現況に応じた施工方法とすること



記号		仕上げ
a	改修前	LGS下地 けい酸カルシウム板t6 リシン吹付<石綿含有>
	措置	ボード撤去<石綿処理>
	改修後	けい酸カルシウム板t6 外装薄塗材E (ゆず肌状、ローラー塗り)
b	改修前	コンクリート下地 リシン吹付<石綿含有>
	措置	全面塗膜除去<石綿処理>、ひび割れ等補修、下地調整
	改修後	外装薄塗材E (ゆず肌状、ローラー塗り)
c	改修前	コンクリート下地 吹付タイル<石綿含有>
	措置	全面塗膜除去<石綿処理>、ひび割れ等補修、下地調整
	改修後	複層塗材E (ゆず肌状、ローラー仕上げ、耐候性1種、上塗材(ふっ素系、つやあり、水系))
d	改修前	エキスパンションジョイントカバー SUS製 (50mm)
	措置	撤去
	改修後	エキスパンションジョイントカバー SUS製 (50mm) 新設

特記事項：
既存部分の地下構成、仕上げ及び納まり寸法等について、現地にて確認すること
設計図と相違がある場合は、監理者の承諾を得て、現況に応じた施工方法とすること

年 月 日	2025.12	瑞浪中学校改修工事（1期）		図面番号 A26 消遣 電気 機械 土木 昇降機
整理番号	24-2A02	校舎1階天井伏図（改修前・後）		
縮 尺	1/200 (A1)	管理建築士 花井秀哲 一級建築士大臣登録 256327号		
	1/400 (A3)			